

八戸学院大学 学報

八戸学院大学短期大学部 学報

建学の精神

「神を敬し、人を愛する」

八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部は、カトリック精神に則る道徳教育を施し、高潔なる人格の完成を期し、現代社会が要請する有為の人材を育成することを建学の精神とする。

学生によりそい、夢によりそい、地域によりそった周年記念

大学40周年・短期大学部50周年について

令和3年度で、八戸学院大学は開学から40周年、八戸学院大学短期大学部は50周年の節目を迎えました。「これまでの10年、これからの10年」というテーマを掲げ、周年を記念し美保野キャンパス内をリニューアルした他、各メディア（テレビCM放送・新聞記事掲載・インターネット広告等）へPRし、大学と短期大学部それぞれのホームページに特設ページを開設しました（特設ページURL：<https://www.hachinohe-u-anniversary.jp/>）。

ページ内では、学校法人光星学院法官理事長・学院長、八戸学院大学水野学長、八戸学院大学短期大学部杉山学長からのメッセージがご覧いただけます。また、地域経営学科、人間健康学科、看護学科、幼児保育学科、介護福祉学科それぞれの学科紹介PR動画もご覧いただけます。在学生だけではなく、卒業生からのメッセージも動画に含まれておりますので、是非ご覧ください。



SDGsシンポジウムについて

高大連携事業として、令和4年度からの新学習指導要領開始を前に、探究学習の体系的な取組方法に課題を感じている高校教員に対し、SDGsを軸にした探究学習の情報提供・意見交換の場として令和3年11月19日（金）に、「高校の探求学習とSDGsシンポジウム」を開催しました。本学でのSDGs推進について、探究学習支援を通し高校、大学、自治体が代表して県内外の高校3校が実践発表、意見交換会を行いました。参加していただいた方々と情報を共有する貴重な機会となりました。



八戸学院トレーニングセンター完成について

令和3年12月に美保野キャンパス内に完成しました。トレーニングセンターは、9号館に併設しており、多機能のトレーニング機器やボルダリングウォール等が整備され、強化指定部学生の競技力向上や教職員および一般学生の教育・健康増進等に活用されます。完成にあたり令和3年12月10日（金）に竣工祝別式が執り行われました。



看護学科国家試験合格率100%について

第111回看護師国家試験を受験した健康医療学部看護学科の学生61名および第108回保健師国家試験を受験した同学科の学生8名が、全員合格（合格率100%）しました。（全国平均新卒者合格率：看護師国家試験96.5% / 保健師国家試験93.0%）

令和3年度 地域経営学部の活動紹介

地域経営学科は、昨年度に引き続き、第2回「八戸SDGsフォーラム」を令和4年3月13日（日）に開催した。今回のフォーラムは、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、高校生、大学生が集う対面での発表を諦め、「八戸学院まちなカラボ（八戸市新美術館2階）」をベースに各高校からのオンライン発表になった。今回のフォーラムは、高大連携を強化し、昨年度に比べて高等学校6校、10グループの参加に上った。各高校のテーマは多岐にわたっている。三戸高等学校「5Rヒーローごみを減らして地球を救おう!」、八戸工業大学第二高等学校「マイクロプラスチックについて」と「子ども食堂」、八戸東高等学校「私たちが知るべき実態～子ども食堂～」と「日本の生物多様性を守る!」、八戸北高等学校「コロナ禍での周産期における現状と問題点」と「高校生×男女平等」、八戸高等学校「高校生の考える渋滞解消法」と「八戸風力都市化計画 八戸沖の有効利用」、八戸学院光星高等学校「八戸市の地方創生について」であった。そして、今回は、八戸学院大学の教員が高校生の発表に講評を行う形態をとった。一方で、看護学科の久保宣子専任講師が、「看護技術とSDGs」、人間健康学科の大木ゼミが「私たちが考える地域福祉～さまざまな団体との活動を通して～」、地域経営学科の加来ゼミのゼミ学生が「食品ロスの現状と課題解決に向けた困難性」、高須ゼミのゼミ学生が「ジェンダー平等について：夫婦同姓合憲判決を題材として」を発表した。高校生、大学生の発表もそれぞれが文献研究、実地調査、インタビュー等を駆使し、幅の広い、かつ深い内容であった。



地域経営学科としては、地域（地元）が継続的に発展するためにも高校生、大学生が地域に向けて発信する機会を作り、2022年度も「SDGsフォーラム」を開催していく所存である。

地域経営学科としては、地域（地元）が継続的に発展するためにも高校生、大学生が地域に向けて発信する機会を作り、2022年度も「SDGsフォーラム」を開催していく所存である。

八戸都市圏交流プラザ「8 base」を活用した国内外新規販路開拓・拡大プロジェクト

令和3年度にスタートさせた「エイトベースプロジェクト」は、大学と地元有志企業の協働活動で、地元企業の事前学習や企業視察を通して、商品開発や販路拡大の手法、展開等を学び、地域を理解するとともに国内外へと地元企業の商品・サービス、八戸圏域の魅力を発信するプロジェクトであり、地元企業が学生の学びをサポートすることで、若者の地元定着促進に大いに期待できるものである。

今年度は、堤ゼミで事前研究を実施したうえで、4月～6月に地元企業である「(株)イチカワファーム」、「(有)アルパジョン」、「(株)金剛」、「八戸酒造(株)」、「(株)ロコラボ」への企業視察へ出かけた。その後、販売促進や販路開拓・拡大のための方策についてアイディアを出し合い取りまとめた。

7月2日には、YSアリーナサテライトキャンパスにて、地元企業の皆様へ向けた「中間報告会」を開催。学生たちがそれぞれ考えた販売促進手法や新たな商品の提案などのプレゼンを行い、地元企業の方々からの助言や意見交換を行うなど大変貴重な学びの機会となった。当初の予定では、令和4年2月に東京都日谷のエイトベースにて、八戸圏

域商品のPR、新たな見せ方による販売促進、販路開拓・拡大等の実践的学びへとステップアップする計画であったが、新型コロナウイルス感染拡大により、エイトベースでの実践的学びの機会は次年度へ延期することとなり、現在、次年度に向けた地元企業商品のマーケティングリサーチを進めている。



企業視察の様子



中間報告会の様子

タイとのオンライン交流の実施

今年度から開講となった「海外事情（タイ文化）」では、12月10日にタイのマヒドン大学とのオンライン交流会を実施した。マヒドン大学は、首都バンコクとその近郊にキャンパスを置く国立の総合大学で、タイ最難関大学の1つである。今回、本学から13名の学生が、マヒドン大学からは教養学部で日本語を教えるスットプラタナー・ドゥアンゲーオ講師と学生2名が、それぞれ参加した。

交流会は、本学学生がタイの社会や文化に関する質問を投げかけ、それにスットプラタナー講師が回答するかたちで進められた。会の中では、マヒドン大学側から日本の社会や文化に関する疑問も出され、本学学生にとっては、普段相対化して理解することが難しい自らの暮らす社会を見つめ直すきっかけにもなったと考えられる。

今回の交流会をとおして、海外とのオンライン交流の利点と有効性を把握することができた。オンライン・ツールの利用は、海外との交流に必要なコストを限りなく低減してくれた。その一方で、参加者の多くは、海外の方とのコミュニケーションの面白さと難しさを経験できたと述べている。この点を踏まえて、次年度以降もタイをはじめとする諸外国とのオンライン交流を積極的に進めていく。



マヒドン大学とのオンライン交流会の様子

令和3年度 健康医療学部の活動紹介

人間健康学科

人間健康学科では、2021年度入学生から新カリキュラムが適用されている。この新カリキュラムでは社会福祉士プログラムにおける実習時間がこれまでの180時間から240時間へと大幅に増える。今後、実習には30日を要することになり、実習期間を如何に適切に設定するかが課題である。

近年、外部評価とも関連して、学修成果の可視化が叫ばれているが、IR・EM委員会の主導のもと8月に「学修成果の可視化のためのルーブリック評価表」を作成し、9月にはこの評価表を用いて全学年を対象に調査を行った。経年変化を見るために、次年度以降も調査を実施する予定である。

今年度も新型コロナウイルスの影響は大で、階上町での健康調査は中止となり、大学祭での健康調査も、大学祭自体がオンライン方式での開催となったために実施できなかった。公開講座もまた、当初の計画を変更してポスター形式で開催する予定であったが、会場の「八戸学院まちなかラボ」（八戸市美術館2階）が美術館の休館措置により使用できず、年度内の開催は見送りとなった。

資格関係にも触れると、JATI認定トレーニング指導者試験は1名が合格、JASA公認スポーツ指導者は3名が申請した。社会福祉士国家試験は、9名が受験し合格者は2名（合格率22.2%）であった。認定心理士の資格申請は23名が行い、これまでで最多となった。教員採用試験では、養護教諭の現役合格は惜しくも途切れたが、既卒の講師経験者の合格は続いている。

以下に、健康医療学部主催の「地域医療セミナー」と、社会福祉プログラム恒例の「相談援助実習報告会」について紹介する。
(人間健康学科学科長 小澤昭夫)

令和3年度地域医療セミナーの開催

健康医療学部主催の地域医療セミナーは、令和3年11月4日（木）に本学5号館大講義室において開催された。今年度も感染対策上の配慮から、参加者を本学学生・教職員に限定しての実施となった。

三戸保健所所長の鈴木宏俊先生を講師としてお迎えし、「大規模災害、あなたはどうか行動しますか？～命を守る、命をつなぐ、未来へ伝える 保健医療・福祉」をテーマにご講演いただいた。鈴木先生は、津波被害の大きかった三陸海岸地域の保健所の責任者として東日本大震災を経験された立場から、災害時の避難行動、避難生活での多様な支援活動について実例を交えて示されるとともに、この災害の教訓を活かした防災教育について具体的な提言をまとめられた。本セミナーは、東日本大震災から10年の時を経た今、災害時の準備を含めた危機管理の重要性、そして保健医療・福祉に関わる者としての姿勢を改めて確認する非常に貴重な機会となった。

次年度の地域医療セミナーは、地域での健康啓蒙活動の一端として、地域住民・高校生への公開セミナーという本来の形式で実施されることが望まれる。

(人間健康学科教授 遠藤守人)

令和3年度相談援助実習報告会の開催

社会福祉士国家試験の受験資格取得科目である「相談援助実習」に臨んだ学生による「相談援助実習報告会」は、昨年度より参加対象を実習指導者と2年生以下の社会福祉士をめざす学生に拡大して実施している。報告会の参加対



象を拡大したのは、①実習指導者の助言により、実習生のふりかえりが促進されること、②2年生以下の社会福祉士をめざす学生が、早いうちから現場実習に臨む際に必要なソーシャルワーク視点について考察する機会を得ることをねらいとしたからである。あわせて、今後、社会福祉士プログラムにおいて導入を予定している「客観的臨床能力試験：Objective Structured Clinical Examination（OSCE：オスキー）」の説明会を実習指導者に向けて実施し、担当の米田助教より導入目的と効果の見通しについて説明された。今年度の報告会は、令和3年12月13日に本学8号館講義室にて開催された。実習生は、各々の現場実習に対するふりかえりを通して、福祉ニーズのある人々や支援者とのかわりによって学び得たソーシャルワークの知識・技術・価値について言語化し、発表した。実習生から報告された学びのプロセスや実習成果に対し、実習指導者からフィードバックをいただき、また下級生からの質問もあった。フロアからのフィードバックや質疑応答をふまえ、報告会は参加者すべてにおいてフィードフォワードの機会となりえたと思うと感じている。

(健康医療学部人間健康学科 大木えりか)

看護学科

健康医療学部看護学科 第5回宣誓式および特別記念講演について

2021年5月7日（金）健康医療学部看護学科の第5回宣誓式が開催された。今年は、新型コロナ感染症対策のもと教職員および2学年の学生のみでの出席で開催された。看護学科2年生の69名の灯火は、ナイチンゲールの看護の灯火を引き継ぎ、看護への決意を新たに次のように宣誓した。

“初心を忘れずに、仲間と支えあい、誇りと責任を持ち、すべての人に寄り添い続け命に向き合うこと、未知なる恐怖や社会の危機に負けず乗り越える強い心を持つこと”

宣誓式後、2年生からは「コロナ過に宣誓式を開催できたことに感謝する」、「誓いの言葉で看護師になるということの実感がわき学業を頑張ろう」、「自分たちの周囲には、先生方や家族などサポートしてくれる人が沢山いることを再確認した」などの感想が聞かれた。

宣誓式特別記念講演では、「口から食べる幸せを守る会」NPO法人理事長 小山 珠美先生より「看護が切り拓く！人生最後まで食べ続けられる社会へ」と題して新型コロナ感染防止のため動画を視聴した。講師からは、「看護師として細心の観察と注意、配慮と技術、洞察力と感受性が必要である」と、御講演いただいた。学生たちは、「できないと思わない、できると信じる、どうすればできるか考え、その向かって支えられる看護師になること」を決意していた。

(令和3年度宣誓式実行委員長 健康医療学部看護学科 坂本 保子)

コロナ禍の就職支援活動

令和3年度はコロナ禍での就職活動2年目であり、卒業後の「職場」という視点での臨地実習の制限も影響する中、卒業生の就職内定率は100%となった。また、3年生の就職支援活動は、非接触によるWEBツールの活用やそのためのノウハウ構築などキャリア支援課と教務学生課との連携協働のもと多岐にわたる工夫をしながら実施した。病院看護管理者による「マナー講座」、現在看護師・保健師・助産師として活躍している卒業生による在学中を振り返っての経験に基づく「アドバイス講話」、キャリア支援講座第3回目として業者による「就職先選定にあたっての社会の動向や自己分析の重要性」について、これらをパッケージにし本学の学習支援システムWebclassを活用したオンデマンド形式で実施した。学生アンケートでは「不安なところが重点的にまとまっておりました」「採用試験の面

接にいかせる」「看護学生が多くなり、募集人員が変わらないことからライバルが多いため国試勉強だけでなく就職に向けた準備をしっかりとしないといけない」「看護師として働くことについて考え、自分と向き合うことができた」「具体的に何をすべきかを知ることができた」「経験した先輩から直接話が聞けるのは貴重、経験を通じたアドバイスがためになった」などの感想があり、内容・開催時期いずれも95%以上の学生がよいと回答した。方法については「気になるところを繰り返し聴けるのでよかった」と評価していた。

今後は、感染防止対策を行ったうえでの対面コミュニケーションによる意識醸成も大切にし、目的に合わせてWEBツールをうまく活用して就職活動を支援していきたい。
(看護学科 川野恵智子)

令和3年度 八戸学院大学短期大学部の活動紹介

幼児保育学科

令和3年度は、感染症拡大防止のために様々な制約を受け、従来実施されてきた伝統的な学科行事等が縮小あるいは形式を変えざるを得ないといった困難に直面したが、学生はもとより多くの教職員、保護者、地域の皆様のご理解とご協力ではば予定通りに実施することができた。6月の砂浜彫刻で、今年度初めて高大連携の一環として系列校である光星高校福祉保育科の生徒の皆さんと合同で実施することができたことは本学科の伝統行事が新しい形で発展しようとする姿であった。高校生にとって、顔見知りの先輩の姿を見て、本学科進学への期待と夢が高まり、進路について考える機会にもなったはずである。7月の市民の夏の行事「流し踊り」が今年も中止されたが、幼児保育学科前のグラウンドで浴衣を着てみんなで踊って伝統文化に触れることができた。当日は地元テレビ局が取材に来てニュース等で放映され、本学の取り組みを広く地域に理解してもらう機会となった。12月には恒例のゼミナール研究報告会が大学会館で開催され学びの成果を全員で共有することがで



流し踊り



砂浜彫刻



ゼミナール研究成果報告会



はっちdeクリスマスコンサート



「学生まちづくりコンペティション」
で市長賞受賞

きた。また、「はっちクリスマスコンサート」などのように積極的に地域に出て活躍する学生の姿も多く見られ、地域の子育て支援に貢献しようとする意欲と態度を培う機会となった。さらに、令和3年度八戸市学生まちづくり助成金コンペティションでは、差波准教授のゼミナール活動(子育て情報の発信や市内におけるプレーパークの展開等)が評価され「市長賞」を受賞した。この受賞も地域に目を向け、地域の発展に貢献しようとする学生の育成を学科のポリシーに位置付けた本学の教育活動の成果である。これからも高い専門性と確かな技術を有し、地域と共に生きる人間性豊かな保育者の育成に努めていきたい。

(幼児保育学科学科長 加藤勝弘)

介護福祉学科

介護福祉学科の教育目的は、介護の諸活動を、専門職として、主体的、自律的、合理的に展開する能力と態度を育てるとともに、高い教養を身につけることにより、尊厳と自立を支えるケアを実践し、地域や社会のニーズに対応しながら福祉社会に貢献できる人材を育成することであり、この目的に沿って教育活動を展開した。

① 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症流行2年目となったが、毎日の健康チェックなど感染症対策を適切に行い、年間を通じて対面授業を実施できた。一方で感染症の拡大は、介護実習の一部の学内実習への変更、実習時期の変更など、教育活動に様々な影響を及ぼした。また学生の活動でも、大学祭をオンラインで実施するなどの影響もあった。学生と教職員の連携協力のもと、様々な工夫を凝らしながら、教育活動の水準を低下させることなく乗り切った1年であった。

② 介護実習の展開

介護福祉学科の教育課程の展開は、4期にわたる介護実習を軸として進められている。学内講義や演習で知識技術を身につけるとともに、毎学期の介護総合演習において実習計画を作成し、それをもとに介護施設・事業所で実習指導者の指導のもとに実習を行っている。日々の実習記録の作成とそれをもとにした実習報告の作成などを通じて、実習での学びを実践力へと繋げている。

新型コロナウイルス感染症流行拡大により、一部実習の学内実習への切り替えや実習時期の変更などもあったが、地域の施設・事業所の協力を得ながら、4期の実習を終えることができた。実習を受け入れていただいた施設・事業所には、

多大なご支援を頂戴した。

学内実習では、現地実習と同様の水準とすべく、学生と教員が協力し、排泄介助などの介助生活支援の実技演習、コミュニケーション技法としての回想法の習得、地域の社会資源の簡易的な調査などの多様な学びの機会を設け取り組んだ。



介護実習Ⅱ 学内実習「回想法」

③ レクリエーション現場実習

介護福祉学科では、レクリエーション・インストラクター資格取得カリキュラムを設定しており、今年度はその一環として、レクリエーション現場でのスタッフ体験をするため、1年生が自らウォークラリーのイベントを企画し、種差少年自然の家の周辺をコースとして選定して実施した。12月の冬の季節ではあったが、当日は暖かな晴天に恵まれ、種差海岸の穏やかな海と親しむことができた。この機会を通して、レクリエーションの企画の手順だけでなく、レクリエーションが集団に果たす効果も実感できたのは、インストラクターを目指す学生たちにとって大きな学びとなった。



ウォークラリーが終わって「みんなでパチリ」

④ 周年事業

今年は八戸学院大学短期大学部開設50周年の記念すべき年であった。学科紹介ムービーの作成や記念講演会などが、学生の参画のもとに進められた。

学科紹介ムービーでは、主に1年生が介護機器の使用方法など日常の学びの場面を紹介し、記念講演会では、客員教授の三村三千代先生から「昔の知恵に学ぶ」と題してお話を伺い、学生生活「最後の授業」として有意義な学びを得ることができた。



2年生「最後の授業」 50周年記念講演

⑤ 施設見学

施設見学は、本来は入学直後に実施の予定であったが、

新型コロナウイルスの影響もあり、2年生のみを対象に、11月に実施した。2年生は、既に施設での実習を終了していることから、障害児施設などこれまで訪れたことがない施設を見学し、施設における生活支援の在り方、福祉支援と学校教育の連携、学卒後の進路選択などの児童対象の施設ならではの取り組みなどを学ぶことができた。

⑥ 国際化

今年度も、介護福祉学科には3名の外国籍の学生が在籍した(全員、中国国籍)。外国の方が介護を学ぶ場合、「言語の壁」が大きく、様々な困難を伴うが、学生同士が声を掛け合い、国籍を超えて学修を進めていくことにより、日本人だけのクラスとは異なる助け合いや支え合いが生まれている。また、外国籍の方々が、目的意識を明確に持ちながら、熱心に学ぶ姿は、日本人の学生に様々な影響を及ぼしている。

外国籍の学生を受け入れることは、教員にも様々な影響がある。資料にルビを振る、講義中の説明をゆっくりとわかりやすくするなど、指導上の工夫も必要となる。一方で、日本で形作られてきている介護の技術や手法が、外国籍の方々を通じて東アジアや東南アジアに広がり、彼の地で支援を必要とする人々に少しでも役立つことにも期待している。



2年生集合写真「仲間とともに学びを深める」

⑦ 系列校との連携

介護福祉学科入学者には、系列校(八戸学院光星高等学校、八戸学院野辺地西高等学校)の出身者が多く、最近では半数を超えている。これら系列校との密接な連携のもとに、介護福祉専門職の養成を図ることが重要となっている。そのため、両校との情報交換などを実施している。また、高等学校在学中に短期大学での学びについて理解を深めるため、光星高校の生徒による介護福祉学科の授業の見学(実習発表会の見学)なども実施した。

今後は、こうした連携をさらに深め、高等学校3年間+短大2年間の計5年間の学びで介護福祉専門職を養成するというコンセプトを明確化するとともに、コロナ感染症の影響もあり今年度は実施できなかった、系列校との合同による小中学校への出前授業などの企画実施にも取り組んでいきたい。



1年生の授業風景から「車いすを体験する」

(介護福祉学科学科長 赤羽卓朗)

八戸学院大学 令和2年度 学位記授与式 式辞

春の訪れを告げる(暖かな日差しが注ぐ)この良き日に、学位記授与式を迎えられました八戸学院大学、そして、短期大学の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。本日、八戸学院大学は、ビジネス学部ビジネス学科としては最後となる60名、健康医療学部人間健康学科からは72名、そして、4年制として2期目の卒業生を送り出す看護学科からは59名、総数191名が、社会人として新たな一歩を踏み出します。新型コロナウイルス感染症の拡大防止と皆さまの健康に配慮し参加制限・短縮された式の挙行により、ご一緒にお祝いすることがかなわぬ結果となったライブ中継をご覧の卒業生とご家族・ご親族の皆様へも心からお祝いを申しあげたいと思います。

さて、卒業生の皆さん、本日までの学生生活で、明日に輝く自分をとらえることができましたか?どのような思い出が、今、蘇っているのでしょうか?皆さんの最終学年の一年間は新しい生活様式として様々な制限が求められたキャンパスライフでした。一方で、本学の建学の精神の下で学び、いよいよ卒業を迎えられた皆さんの多くの幅広い経験が、人間力あふれる唯一無二の「光り輝く」卒業生一人ひとりを育てたと、私は確信しています。

本日、皆さんのお手元へ届けられた卒業アルバムの中で、私はある言葉を引用いたしました。その言葉とは、「夢なき者に成功無し」というものです。これは、古く、明治維新に活躍した多くの若人を育てた吉田松陰の教えです。ここでいう「夢」とは、私利私欲、名誉名声のためではなく、高く掲げた志を意味します。実は、この言葉には、前文があります。引用いたします。「夢なき者に理想なし。理想なき者に計画なし。計画なき者に実行なし。実行なき者に成功なし。ゆえに、夢なき者に成功なし。」

美保野から旅立つ皆さんのこれから始まる新たな人生において、本学の卒業生として、心の中にしっかりと志を高々と掲げ、計画し実行し挑戦し続けてください。皆さん一人ひとりが人生の成功者となることを、私は強く信じています。

結びに、皆さんのキャンパスライフに日々寄り添ってこられた本学の教職員の一人ひとりへの感謝の意を込めて、そして、同じ美保野のキャンパスで共に学んできた短大学の卒業生の皆さんと一緒に、本学・学位記授与式を挙行できますことに心より感謝を申し上げて、式辞といたします。

令和3年3月17日

八戸学院大学 学長 水野 眞佐夫

八戸学院大学短期大学部 令和2年度 学位記授与式 式辞

幼児保育学科82名、介護福祉学科10名の皆さん 卒業おめでとうございます。春の花々が日に日に蕾を綻ばせつつあるこの良き季節に、皆さんの旅立ちをこうして祝うことが叶い、教職員一同大きな喜びに包まれております。本日もご列席賜れなかったご家族の皆様にもお祝いを申し上げますとともに、これまでのご支援に対して厚く御礼申し上げます。

皆さんは2年間の学生生活の半分以上を新型コロナウイルスの影響下に送りました。その中には約1か月の休校期間があり、中止や規模縮小になったイベントもありました。しかし、幸いにして両学科とも対面授業を継続し、学外実習も無事終了することができましたのは、皆さん一人ひとりが自己の責任を自覚して行動したお陰と感謝しております。

昨年中止になった学位記授与式で、私は「冷静な頭脳 温かい心」という言葉を贈るつもりでした。ここで改めてお話ししたいと思います。これはアルフレッド・マーシャルという経済学者の言葉で、冷静な頭脳とは物事を論理的に解明する態度、温かい心とは他者への思いやりを指します。つまり、経済を学ぶ者は物事を冷静に論理的にとらえるだけでなく、他者に手を差し伸べる心をもたなくてはならないという意味で語られています。

これに対して、保育・介護を学んできた皆さんには、「温かい心」は既に豊かに育まれていることでしょうか。これは私自身が日頃皆さんと接して感じていて感じることで、素晴らしい資質だと思っています。しかしながら、社会人として、また専門職者として成長するためには、「冷静な頭脳」もまた欠くことができません。

今年は東日本大震災から10年目に当たります。皆さんの多くは当時小学生でしたが、これからは自分が他者の命を守り、育て、支える立場になります。そのために、今後も学びをいっそう深め、冷静に物事を観察し、判断し、対処する力を高めていくことを願っております。

先日この公会堂ホールで行われた幼児保育学科の卒業公演は、広いステージを活かした素晴らしい舞台でした。上演中に生じたアクシデントにも誰一人動じず舞台を成功させた姿に、皆さんの底力を感じました。介護福祉学科は第1回の卒業生です。入学者全員が留学生も含めて一人も欠けることなく、立派な成績を修めて巣立って行くことを誇りに思っております。

皆さんの今後の活躍に期待し、前途に幸多からんことを祈ります。

令和3年3月17日

八戸学院大学短期大学部 学長 杉山 幸子

八戸学院大学 令和3年度 入学式 式辞

八戸学院大学各学部、そして、短期大学部の新生の皆さん、ご入学おめでとうございます。この春、八戸学院大学は、地域経営学部地域経営学科88名、健康医療学部人間健康学科102名、同看護学科62名、合計252名の学部新生を迎えました。希望と様々な夢と熱き情熱に満ち溢れる新生の皆さんを心から歓迎いたします。また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と皆さんの健康に配慮し、式への参加制限や時間短縮等により一緒にお祝いすることが叶わずライブ中継をご覧いただいているご家族と関係者の皆様へも心よりお祝いを申し上げます。

さて、新生の皆さん、この新型コロナウイルスのパンデミックという難局に直面した日々の中で、八戸学院大学の大学生として、八戸市民の一人として、キャンパスライフがスタートしました。皆さん一人ひとりが生活の主人公です。未だ新型コロナウイルス感染症の終息が見通せず、予断を許さない日々の生活の中ではありますが、その中でも光り輝く自分を見出して下さい。同時に、「命」を守る、という行動を心がけてください。自分自身だけでなく、仲間、そして、八戸市民の「命」を守る規範ある行動を皆さんが実践くださると確信しています。

本学が位置する美保野での生活において、学科としての学問の探究のみに止まらず、課外でのスポーツ・文化芸術・ボランティア活動等に積極的に参加することで、皆さんにとって今までとは異なる世界が垣間見えて来るものと期待しております。学科と課外の学生生活で何を掴んだか、未来のあなたが自信を持って仲間へ伝えることが出来る成果を少なくとも一つはしっかりと掴み取って下さい。

皆さんの郷土となる八戸。この八戸を「愛する心」、そして、皆さん自身の無限の可能性に絶え間なく挑戦する志を育て下さることに大きな期待を寄せて私からの式辞とします。

令和3年4月6日

八戸学院大学 学長 水野 眞佐夫

八戸学院大学短期大学部 令和3年度 入学式 式辞

幼児保育学科86名、介護福祉学科16名の皆さん、入学おめでとうございます。教職員一同、皆さんの入学を心より歓迎いたします。本日も臨席賜れなかったご家族の皆様にもお祝いを申し上げます。

本学は昭和46年、幼児教育学科をもって開学し、今年は50周年に当たります。保育と介護という、社会を支える重要な仕事に携わる職業人を育成する学校としてこの節目の年を迎えたことを、感慨深く受けとめております。

この2つの仕事には大きな共通点があります。対象者の

年齢に開きはあっても、どちらもいわゆる社会的弱者に寄りそう仕事であり、また、コンピュータやロボットを活用することはあっても、それに換えることはできません。つまり、人の手、身体、心があってこそ成り立つものです。そして、それによって他者の人生を豊かにする大きな力をもっています。

この仕事を志した皆さんは、きっと「人が好き」という共通点をもっているのではないのでしょうか。これは当たり前のように思われるかもしれませんが、誰もがもっている訳ではない素晴らしい資質です。短期大学の2年間で皆さんがこの資質を土台としてさまざまな人と関わり、自分の世界を広げることを期待しています。美保野キャンパスには短大だけでなく大学の学生もいれば、外国人の教員や留學生もいます。同級生の年齢も様ではありません。実習という重要な機会もあります。いろいろな経験を通じて、身近な友人だけでなく、多様な人とつながり、ともに活動する力を育てて欲しいと思います。

もうひとつ皆さんに望むのは、たくさんの美しいものに触れることです。東北の豊かな自然、音楽、言葉、芸術作品や工芸品、身体表現、そして人々の笑顔。何であれ美しいものに触れることは、心を豊かにしてくれると私は信じています。美保野では毎春、短大のグラウンド脇に見事な桜並木を眺めることができますが、この桜の木にはよく見ると剪定の跡がたくさんあります。こうして手を入れ、世話を重ねることで美しい花を楽しめることも、ぜひ感じ取ってください。

今年も安心できない状況が続きますが、志を忘れず、イレギュラーな事態にも冷静に柔軟に対応し、優しさと思いやりをもって行動していきましょう。私たち教職員も同じ気持ちで皆さんをサポートします。

皆さんの大きな成長を願い、私の式辞といたします。

令和3年4月6日

八戸学院大学短期大学部 学長 杉山 幸子

八戸学院大学 令和3年度 学位記授与式 式辞

春の訪れを告げる(暖かな日差しが注ぐ)この良き日に、学位記授与式を迎えられました八戸学院大学の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止と皆さんの健康に配慮し、この公会堂にて一緒にお祝いすることがかなわずライブ中継をご覧いただいている卒業生とご家族・ご親族の皆様へも心よりお祝いを申し上げます。

また、この学位記授与式にご臨席を賜りましたご来賓の皆様へ御礼を申し上げます。

本日、八戸学院大学は、地域経営学部地域経営学科として初めてとなる70名、健康医療学部人間健康学科からは79名、そして、四年制として三期目の卒業生を送り出す看護学科からは62名、総数211名が、社会人として新たな一歩

を踏み出します。

卒業生の皆さん、本日までの学生生活で、明日に輝く自分をとらえることができましたか？どのような思い出が、今、皆さんの中で蘇っているのでしょうか？皆さんの学生生活の約二年間あまりは新しい生活様式として様々な制限が求められたキャンパスライフでした。一方で、本学の建学の精神の下で学び、いよいよ卒業を迎えられた皆さんの多くの幅広い経験が、人間力あふれる唯一無二の「光り輝く」卒業生一人ひとりを育てたものと、私は確信しています。

本日、皆さんのお手元へ届けられた卒業アルバムの中で、私はある言葉を引用いたしました。その言葉とは、「夢なき者に成功無し」というものです。これは、古く、明治維新に活躍した多くの若人を育てた吉田松陰の教えです。ここでいう「夢」とは、私利私欲、名誉名声のためではなく、高く掲げた志を意味します。様々な希望と熱き情熱に満ち溢れる皆さんのこれからの歩みにおいて是非心に留めていただきたい言葉です。

実は、この言葉には、前文があります。引用いたします。「夢なき者に理想なし。理想なき者に計画なし。計画なき者に実行なし。実行なき者に成功なし。ゆえに、夢なき者に成功なし。」

美保野から旅立つ皆さんのこれから始まる新たな人生において、本学の卒業生として、心の中にしっかりと志を高々と掲げ、計画し実行し挑戦し続けてください。皆さん一人ひとりが人生の成功者となることを、私は強く信じています。

結びに、皆さんのキャンパスライフに日々寄り添った本学の教職員と共に、そして、同じ美保野のキャンパスで学んできた短期大学部の卒業生の皆さんと一緒に、本学・学位記授与式を挙行できますことに心より感謝を申し上げて、式辞といたします。

令和4年3月17日

八戸学院大学 学長 水野 眞佐夫

八戸学院大学短期大学部 令和3年度 学位記授与式 式辞

幼児保育学科80名、介護福祉学科20名の皆さん卒業おめでとうございます。北国のまだ堅い桜の蕾も徐々に膨らみを増し、雪の消えた地面には緑が顔をのぞかせているこの良き季節に、皆さんの旅立ちをこうして祝うことが叶い、教職員一同大きな喜びに包まれております。本日も列席賜れなかったご家族の皆様にもお祝いを申し上げますとともに、これまでのご支援に対して厚く御礼申し上げます。

2年前、私たちは皆さんを入学式の席でお迎えすることができませんでした。そして今日に至るまで、ついにお互いにマスクを外して顔を見合うことが叶わなかったのは、本当に残念でなりません。皆さんには不便や不自由の多い二年間だったと思いますし、私たちも迷い悩みながら進んで参りました。その中で私たち教職員を勇気づけてくれた

のは、何よりも皆さんの元気な姿であり、マスク越しにも伝わってくる笑顔でした。皆さんの温かいハートとパワーに心から敬意を表します。

また、あえて申し上げます、この状況の中でこそ培われた力もあったと思います。本学は幸いにして両学科とも対面授業を継続し、現場での保育実習、教育実習、介護実習をやりきることができました。実習では施設やスケジュールの変更があったり、感染予防に細心の注意を払ったりと、通常でも緊張を強いられる活動にいつそうの負荷がかかったことでしょう。介護福祉学科の学生は、感染リスクの高い高齢者や障がい者を対象にすることから、とりわけそれが大きかったことと思います。この状況を乗り越えることができたのは、もちろん施設の皆様のご協力があったのですが、皆さん一人ひとりが自らの責任を自覚し、心と行動をしっかりとコントロールした証に他なりません。

学校生活における行事・活動については、実施の可否を含めて、どうすべきかをひとつひとつ考えることを迫られました。この点では特に学生会の皆さんの活躍が光っていたと思います。両学科の学生が度々集まっては検討を重ねている姿を、とても頼もしく見ておりました。思うような活動は出来なかったかもしれませんが、そこにかけた時間とコミュニケーションの厚みに誇りをもってください。また、幼児保育学科の卒業公演ミニオペレッタについては、再三の予定変更、練習の中断と逆境に立たされましたが、それを乗り越えて素晴らしい舞台を創り上げた精神力、団結力、そして、どうしたら伝わるかを皆で考え、それを表現する力には目を見張るものがありました。これらの経験は着実に皆さんの血肉になっていることと信じます。

皆さんが本学で学んできたことは、一言で言えば、自らの持つ「愛する心」を専門的な知識・技術と結びつけ、目の前のいのちに向けて差し出す術だと思えます。これからたくさん子どもや利用者に向き合う皆さんに、最後に「知は愛 愛は知」という言葉を贈りたいと思います。知は「知る」という字です。これは西田幾多郎という哲学者の言葉で、何かを知るにはそれを愛さなくてはならず、愛するためにはそれを知らなくてはならないと言っています。たとえ愛があっても、相手をよく知ることがなければ、時に暴力にもなります。逆に、愛する心がなければ、相手を真に知ることは出来ないでしょう。知と愛が一体となって初めて相手のいのちを感じ、共感をもって理解し、そこから深い関わりが生まれます。皆さんが、そして私たちがこれから出会う一人ひとりの人たちに知と愛を持って接し、それが種となって平和で豊かな社会の創造へと繋がることを願っています。

皆さんの今後の活躍に期待し、前途に幸多からんことを祈ります。

令和4年3月17日

八戸学院大学短期大学部 学長 杉山 幸子

会 議

①大学運営会議開催

令和3年 3月19日(金) 4月21日(水) 5月19日(水)
6月16日(水) 7月21日(水) 9月15日(水)
10月20日(水) 11月17日(水) 12月14日(火)
令和4年 1月19日(水) 2月21日(月) 3月16日(水)

②教授会開催

[大学]

○全学教授会

令和3年 3月24日(水) 4月1日(木) 4月28日(水)
5月26日(水) 6月23日(水) 7月28日(水)
9月22日(水) 10月27日(水) 11月24日(水)
12月15日(水)
令和4年 1月26日(水) 2月22日(火) 2月28日(月)
3月1日(火) 3月23日(水)

[短期大学部]

○全学教授会

令和3年 3月25日(木) 4月1日(木) 4月29日(木)
5月27日(木) 6月24日(木) 7月29日(木)
9月24日(金) 10月28日(木) 11月25日(木)
12月16日(木)
令和4年 1月27日(木) 2月24日(木) 2月28日(月)
3月24日(木)

人 事

(1) 採用

令和3年4月1日付

○地域経営学部地域経営学科

特任教授 一戸利則
准教授 木村浩哉

○健康医療学部人間健康学科

助教 泉水朝宏
助教 米田政葉

○短期大学部幼児保育学科

教授 野口和也
講師 坂本利枝子

○短期大学部介護福祉学科

准教授 鳴海孝彦
講師 小山田啓子

○事務局

主事 武田裕大 (学務部教務学生課)
嘱託 中村雅俊 (学務部キャリア支援課)
舎監 渋谷帆香 (学務部キャリア支援課)

(2) 昇任

令和3年4月1日付

○地域経営学部地域経営学科

教授 田村正文
准教授 崔 桓 碩

○健康医療学部看護学科

講師 古館美喜子
助教 小出 るみ子

○事務局

課長 村本 景
課長補佐 山下 祐史
係長 伊藤 瞳
係長 坂野 仁志
係長 高屋敷 好孝
主事 白井 大介

(3) 職種変更

令和3年4月1日付

○八戸学院地域連携研究センター

講師 中村 蘭

(4) 併任・兼務

○学長

教授 水野 眞佐夫 健康医療学部長

○地域経営学部地域経営学科

教授 田中 哲 八戸学院大学学長補佐
特任教授 一戸 利則 八戸学院大学学長補佐
教授 村本 卓 地域経営学部長
教授 高須 則行 地域経営学科長
特任教授 玉樹 真一郎 八戸学院大学学長特別補佐
講師 井上 丹 八戸学院大学学長特別補佐

○健康医療学部人間健康学科

教授 遠藤 守人 法人健康管理局長
教授 小澤 昭夫 人間健康学科長
教授 吉田 守実 人間健康学科長補佐
(10月から)

○健康医療学部看護学科

教授 高橋 雪子 看護学科長

○短期大学部幼児保育学科

准教授 加藤 康子
八戸学院大学短期大学部学長補佐
教授 加藤 勝弘 幼児保育学科長

○短期大学部介護福祉学科

教授 赤羽 卓朗 介護福祉学科長
准教授 小川 あゆみ 介護福祉学科長補佐

○事務局

学務部参事 納谷 司 大学評価支援室員
学務部参事 工藤 美那子 大学評価支援室長/監査室員
主任 橘 佳奈美 大学評価支援室員

(5) 配置転換

令和3年4月1日付

○健康医療学部人間健康学科

特任教授 関川幸子

(八戸学院大学短期大学部介護福祉学科から)

○短期大学部介護福祉学科

教授 三浦文恵

(学務部国際交流支援室から)

○事務局

主任 奥谷綾

(教務学生課から図書館事務室へ)

主事 蛭沢真子

(キャリア支援課から短大事務室へ)

舎監 力石暁

(キャリア支援課から教務学生課へ)

(6) 転出

令和3年4月1日付

○事務局

主任 玉川恵里 (八戸学院幼稚園へ)

主任 北村圭 (総務部総務課へ)

(7) 退職

令和3年2月8日付

○看護学科

講師 田名部麻野

令和3年3月31日付

○地域経営学科

教授 鈴木俊裕

講師 松井克明

○人間健康学科

講師 狩野俊介

講師 綿谷貴志

○看護学科

准教授 山野内靖子

○幼児保育学科

教授 田端利則

講師 平田千早子

○介護福祉学科

講師 三岳貴彦

助教 平田直子

○学務部短期大学部事務室

課長補佐 早川育子

令和3年12月31日付

○学務部地域連携研究センター

事務室・係長 足澤和浩

令和4年3月31日付

○地域経営学科

教授 大沢泉

特任教授 玉樹真一郎

○人間健康学科

特任教授 関川幸子

准教授 小柳達也

特任講師 太田祐美

○看護学科

准教授 西村美八

助教 小出るみ子

助教 日當ひとみ

助手 佐々木範子

○学務部教務学生課

舎監 小暮涼

○学務部キャリア支援課

嘱託 中村雅俊

(8) 客員教授

[大学]

令和3年4月1日付

◎客員教授

三宅良彦 (聖マリアンナ医科大学名誉教授・副理事長)

吉田稔 (東京純心女子大学教授)

[短大]

◎客員教授

三村三千代

茂木典子

組 織

〔大学〕

学 長	水 野 眞佐夫	
運 営 会 議 議 長	水 野 眞佐夫	
学 長 補 佐	田 中 哲	
	一 戸 利 則	
学 長 特 別 補 佐	玉 樹 眞一郎	
	井 上 丹	
地 域 経 営 学 部 長	村 本 卓	
地 域 経 営 学 科 長	高 須 則 行	
健 康 医 療 学 部 長	水 野 眞佐夫	
人 間 健 康 学 科 長	小 澤 昭 夫	
人 間 健 康 学 科 長 補 佐	吉 田 守 実(令和3年10月から)	
看 護 学 科 長	高 橋 雪 子	

〔短期大学部〕

学 長	杉 山 幸 子
学 長 補 佐	加 藤 康 子
幼 児 保 育 学 科 長	加 藤 勝 弘
介 護 福 祉 学 科 長	赤 羽 卓 朗
介 護 福 祉 学 科 長 補 佐	小 川 あゆみ

◎学長方針PJT

○情報交換会

水 野 眞佐夫	杉 山 幸 子
田 中 哲	一 戸 利 則
村 本 卓	高 須 則 行
小 澤 昭 夫	吉 田 守 実 (10月から)
高 橋 雪 子	加 藤 康 子
加 藤 勝 弘	赤 羽 卓 朗

○周年事業PJT

責 任 者	高 須 則 行	
担 当	小 澤 昭 夫	高 橋 雪 子
	加 藤 勝 弘	赤 羽 卓 朗
	井 上 丹	

○教育DX PJT

責 任 者	坂 本 貴 博	
担 当	水 野 眞佐夫	杉 山 幸 子
	村 本 卓	馬 場 祥 次
	小 柳 達 也	有 光 琢 磨
	川 野 恵 智子	藤 邊 祐 子

○大短接続PJT

責 任 者	赤 羽 卓 朗	
副 責 任 者	吉 田 守 実	
担 当	井 元 紀 子	小 川 あゆみ
	三 浦 文 恵	

◎委員会

○入学者選抜委員会

委 員 長	田 中 哲	
委 員	水 野 眞佐夫	杉 山 幸 子
	一 戸 利 則	村 本 卓
	高 須 則 行	小 澤 昭 夫
	高 橋 雪 子	吉 田 守 実 (10月から)
	加 藤 勝 弘	赤 羽 卓 朗
	長 谷 川 美千留	馬 場 祥 次
	井 元 紀 子	差 波 直 樹
	中 嶋 栄 子	三 浦 文 恵

○学費等減免選考委員会

委 員 長	田 中 哲	
委 員	水 野 眞佐夫	杉 山 幸 子
	村 本 卓	高 須 則 行
	小 澤 昭 夫	高 橋 雪 子
	加 藤 勝 弘	赤 羽 卓 朗
	長 谷 川 美千留	井 元 紀 子
	差 波 直 樹	三 浦 文 恵

○IR・EM委員会

委 員 長	玉 樹 眞一郎	
副 委 員 長	米 田 政 葉	野 口 和 也
委 員	田 村 正 文	千 葉 啓 子
	田 中 克 枝	高 橋 英 成

○自己点検評価委員会

委 員 長	村 本 卓	
副 委 員 長	吹 越 義 博	
〔大学〕		
委 員	高 須 則 行	小 澤 昭 夫
	高 橋 雪 子	幸 田 威 久 矢
	小 林 喜 輝	井 元 紀 子
	小 沢 久 美子	坂 本 保 子

〔短期大学部〕

委 員	天 摩 雅 和	鳴 海 孝 彦
	高 橋 英 成	

○学生相談・特別支援室

室 長	木 村 緑	
副 室 長	野 口 和 也	
室 員	木 村 浩 哉	金 地 美 知 彦
	宮 澤 君 子	太 田 祐 美
	小山田 啓 子	

○研究倫理委員会

委 員 長	奈 良 卓	
副 委 員 長	熊 谷 晶 子	
委 員	鶴 見 浩 一 郎	千 葉 啓 子
	高 橋 正 知	小 出 る み 子
	野 口 和 也	

○教務委員会

〔大学〕

委員長 井元紀子
 副委員長 加来聡伸
 委員 崔桓碩 吉田守実
 井川昭弘 泉水朝宏
 小沢久美子 坂本弘子
 溝江弓恵 古館美喜子
 前森桃子
 ・教職課程担当 根城隆幸 大沢宥介
 木村浩哉 小林喜輝
 渡邊陵由 浜中のり子
 佐貫綾乃 泉水朝宏

〔短期大学部〕

委員長 三浦文恵
 副委員長 池田拓馬
 委員 澤井睦美 吹越義博
 鈴木康弘 小川あゆみ
 鈴木絵美 (10月から)

○ファカルティ・ディベロップメント(FD)委員会

委員長 田中克枝
 副委員長 天摩雅和
 委員 田村正文 G・アンソニー
 井川昭弘 佐藤千恵子
 日當ひとみ 佐々木範子
 池田拓馬 高橋英成

○学生委員会

〔大学〕

委員長 長谷川美千留
 副委員長 佐貫綾乃
 委員 G・アンソニー 崔桓碩
 横田将志 大木えりか
 有光琢磨 坂本保子
 切明美保子 田向たまき

〔短期大学部〕

委員長 差波直樹
 副委員長 岩館亜沙美
 委員 本吉好 橋本知子
 坂本利枝子

○広報委員会

委員長 井上丹
 副委員長 小川あゆみ
 委員 横田将志 浜中のり子
 山本雄大 工藤祐太郎
 壬生寿子 久保宣子
 堺香奈子 加藤康子
 佐貫巧 本吉好
 鳴海孝彦 鈴木絵美

○入学試験運営委員会

委員長 馬場祥次
 副委員長 中嶋栄子
 委員 坂本貴博 田村正文

大沢宥介 山本雄大
 佐藤千恵子 米田政葉
 市川裕美子 三浦広美
 鈴木康弘 岩館亜沙美

○就職支援委員会

〔大学〕

委員長 吉田守実
 副委員長 川野恵智子
 委員 柴垣博孝 加来聡伸
 金地美知彦 宮澤君子
 坂本弘子 佐々木真湖

〔短期大学部〕

委員長 田中敬一
 副委員長 小山田啓子
 委員 加藤康子 佐貫巧
 橋本知子

○国際交流・留学生支援委員会

委員長 柴垣博孝
 副委員長 横田将志 三浦文恵
 委員 B. グロスマン G. アンソニー
 崔桓碩 渡邊陵由
 大木えりか 西村美八
 前森桃子 坂本利枝子
 地域連携研究センター 楊麗栄 安田美央
 中村蘭

○図書館

館長 奈良卓
 副館長 田中敬一

○図書委員会

委員長 奈良卓
 副委員長 中嶋栄子
 委員 B. グロスマン 熊谷晶子
 小柳達也 工藤祐太郎
 西村美八 佐々木範子

○地域連携研究センター

センター長 堤静子
 副センター長 幸田威久矢

○地域連携研究センター運営委員会

委員 村本卓 高須則行
 小澤昭夫 高橋雪子
 加藤勝弘 赤羽卓朗

〔法人〕

○スポーツ局

局長 法官新一

○健康管理局

局長 遠藤守人

規 程

令和3年3月1日から令和4年3月31日までの間に、次の規程が制定・一部改正・廃止された。

<制 定>

令和3年4月1日施行

○八戸学院大学短期大学部学生委員会規程

令和3年11月3日施行

○八戸学院まちなかラボ利用規則（令和3年11月17日制定・施行 令和3年11月3日適用）

<一部改正>

令和3年4月1日施行

○八戸学院大学学則

○八戸学院大学短期大学部学則

○八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部運営会議規程

○八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部入学者選抜委員会規程

○八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部ファカルティ・ディベロップメント（FD）委員会規程

○八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部入学試験運営委員会規程

○八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部国際交流・留学生支援委員会規程

○八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部IR・EM委員会規程

○八戸学院大学教務委員会規程

○八戸学院大学学生委員会規程

○八戸学院大学短期大学部教務委員会規程

○八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部学内ワークスタディ規程

○八戸学院大学防火管理規程

○八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部障害学生修学支援規程

○八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部車両通学規程

○八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部車両通学規程違反の措置に関する内規

○八戸学院大学履修規程

○八戸学院大学公認欠席取扱規程

○八戸学院大学短期大学部履修規程

○八戸学院大学短期大学部公認欠席取扱規程

○八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部教育ローン利子補給奨学金規程

○八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部活動奨励金規程

○八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部外国人留学生学納金等減免規程

○八戸学院大学学業特待生規程

○八戸学院大学創造育成特待生規程

○八戸学院大学修学奨励生規程

○八戸学院大学授業料等減免規程

○八戸学院大学短期大学部学業特待生規程

○八戸学院大学短期大学部創造育成特待生規程

○八戸学院大学短期大学部修学奨励生規程

○八戸学院大学短期大学部授業料等減免規程

○八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部紀要投稿・編集規程

○八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部紀要執筆要領

令和3年4月8日改正 令和3年4月1日適用

○八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部学部（学科）長選考規程

○八戸学院図書館規程

○八戸学院地域連携研究センター規程

<廃 止>

令和3年3月31日

○八戸学院大学スポーツ局内規

○八戸学院大学スポーツ局運営細則

○八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部教養教育・リメディアル委員会規程

○八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部研究推進委員会規程

諸 報

(1) 令和2年度学位記授与式

令和2年度学位記授与式が、令和3年3月17日(水)14時から、八戸市公会堂において挙行されました。ビジネス学科卒業生75名、人間健康学科卒業生72名、看護学科卒業生59名、幼児保育学科卒業生83名、介護福祉学科卒業生10名に学位記が授与されました。

(2) 令和3年度入学式

令和3年度入学式が、令和3年4月6日(水)14時から、八戸市公会堂において挙行されました。地域経営学科入学生88名、人間健康学科入学生102名（編入学生1名含む）、看護学科入学生62名、幼児保育学科入学生86名、介護福祉学科入学生16名の入学が許可されました。

(3) 令和3年度学位記授与式

令和3年度学位記授与式が、令和4年3月17日(木)14時から、八戸市公会堂において挙行されました。地域経営学科卒業生70名、人間健康学科卒業生79名、看護学科卒業生62名、幼児保育学科卒業生80名、介護福祉学科卒業生20名に学位記が授与されました。

(4) 外郭諸団体の会議（後援会・同窓会・父母の会）

[大学]

・後援会令和2年度会計監査

令和3年6月9日(水)

・同窓会令和2年度会計監査

令和3年6月11日(金)

・父母の会令和2年度会計監査

令和3年6月15日(火)

・後援会常任理事会・理事会

令和3年6月18日(金)書面決議

・同窓会役員会・同窓会評議員会

令和3年7月13日(火)書面決議

・父母の会総役員会・総会

令和3年6月23日(水)書面決議

- ・八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部外郭三団体臨時役員会
令和3年6月4日(金) 八戸プラザホテル
- ・八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部外郭三団体合同懇談会
令和4年3月4日(金) 八戸プラザホテル
- [短期大学部]
- ・後援会令和2年度会計監査
令和3年4月23日(金) 八戸学院大学短期大学部幼児保育学科棟121講義室
- ・後援会常任理事会
令和3年6月18日(金) 八戸プラザホテル
- ・後援会理事会
令和3年7月2日(金) 書面決議
- ・同窓会令和2年度会計監査
令和3年4月23日(金) 八戸学院大学短期大学部幼児保育学科棟121講義室
- ・同窓会理事会
令和3年7月3日(土) 八戸プラザホテル
- ・同窓会第48回総会
令和3年7月16日(金) 書面決議
- ・父母の会令和2年度会計監査
令和3年4月23日(金) 八戸学院大学短期大学部幼児保育学科棟121講義室
- ・父母の会役員会
令和3年6月18日(金) 書面決議
- ・父母の会総会
令和3年7月2日(金) 書面決議
- ・父母の会学業相談・保護者面談会
令和3年10月2日(土) 八戸学院大学短期大学部幼児保育学科棟111講義室・212講義室
- ・八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部外郭三団体臨時役員会
令和3年6月4日(金) 八戸プラザホテル
- ・八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部外郭三団体合同懇談会
令和4年3月4日(金) 八戸プラザホテル

(5) 入学者選抜委員会

- 令和3年 10月26日(火) 11月26日(金) 12月21日(火)
- 令和4年 2月3日(木) 2月15日(火) 3月1日(火)
- 3月15日(火)

(6) IR・EM委員会

- ①庶務日誌摘録
- IR・EM委員会会議
令和3年4月21日(水)
令和3年9月1日(水)
令和3年10月19日(火)
- 分科会
令和3年9月21日(火)
- 令和3年5月25日(水) FD研修会 IR・EM委員長講演

(7) 自己点検評価委員会

[大学]

- ①報告書の発行状況
・令和3年9月
令和2年度八戸学院大学自己点検評価書 発行
- ②庶務日誌摘録
- 自己点検評価委員会会議
令和3年5月7日(金)
令和3年5月28日(金)
令和3年6月2日(水)
令和3年6月4日(金)
令和3年6月8日(火)
令和3年6月11日(金)
令和3年6月15日(火)
令和3年7月9日(金)
令和3年10月25日(月)

[短期大学部]

- ①報告書の発行状況
・令和3年9月
令和2年度八戸学院大学短期大学部自己点検評価書 発行
- ②庶務日誌摘録
- 自己点検評価委員会会議
令和3年4月16日(金)
令和3年4月20日(火)
令和3年4月27日(火)
令和3年5月11日(火)
令和3年6月1日(火)
令和3年6月8日(火)
令和3年6月15日(火)
令和3年6月22日(火)
令和3年7月13日(火)

(8) 学生相談・特別支援室

- 学生相談・特別支援室
- 室長 木村 緑
- 副室長 野口 和也
- 室員 木村 浩哉
金地美知彦
宮澤 君子
太田 祐美
小山田啓子

学生相談・特別支援室会議庶務日誌摘録

- 第1回 令和3年5月10日(月)
- 第2回 令和3年6月7日(月)
- 第3回 令和3年7月5日(月)
- 第4回 令和3年9月6日(月)
- 第5回 令和3年10月4日(月)
- 第6回 令和3年11月1日(月)
- 第7回 令和3年12月6日(月)
- 第8回 令和4年1月19日(水)
- 第9回 令和4年2月7日(月)
- 第10回 令和4年3月7日(月)

- ①学生相談・特別支援室担当者会議学外会議
なし
- ②学生相談・特別支援室担当学内行事
 - ・学生相談・特別支援室研修会
開催日：2021年10月29日(金)
場 所：新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、オンラインにて実施
テーマ：「学生に寄り添う」とは
講 師：八戸学院大学短期大学部
幼児保育学科 教授 野口 和也 氏
- ③学生相談・特別支援室担当学外研修会
 - ・AHEAD JAPAN 第7回(2021年)大会・障害学生支援のニューマールを探るへの参加
開催日：2021年8月18日(水)～2021年10月3日(日)
場 所：新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、オンラインにて実施(オンデマンド配信)
講 演：「権利委員会と法改正」
分科会：「高等専門学校における発達障害学生支援の実際」
参加者：小山田啓子(学生相談・特別支援室員)
 - ・「障害学生支援理解・啓発セミナー」および「障害学生支援専門テーマ別セミナー」への参加
開催日：2021年11月15日(月)～2022年3月31日(木)
場 所：新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、オンデマンドにて視聴
参加者：木村 緑(学生相談・特別支援室長)
 - ・第59回全国学生相談研修会への参加
開催日：2021年11月21日(日)～22日(月)
場 所：新型コロナウイルスの影響にてオンラインにて開催
参加者：金地美知彦(学生相談・特別支援室員)
 - ・「改正障害者差別解消法の施行に向けて」へのオンラインセミナー参加
開催日：2021年12月7日(金)～2022年3月31日(木)
場 所：新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、オンデマンドにて視聴
参加者：木村 緑(学生相談・特別支援室長)
早川幸久(学生相談・特別支援室担当課長)
- ④その他

(9) 研究倫理委員会

- 第1回委員会(令和3年6月28日(月)開催)
申請7件(承認7件)
 - ・「味の好みとパーソナリティの関連について」
(研究責任者：八戸学院大学 健康医療学部人間健康学科 山本 雄大 准教授)
 - ・「いじめ被害に対するネガティブ認知の緩和」
(研究責任者：八戸学院大学 健康医療学部人間健康学科 山本 雄大 准教授)
 - ・「青森県内のひきこもりの実態把握及びひきこもり支援方法構築に向けた検討」
(研究責任者：八戸学院大学 健康医療学部人間健康学科 米田政葉 助教)
 - ・「職場におけるワーク・エンゲージメント向上につながる簡易型集団認知行動療法の検討」

- (研究責任者：八戸学院大学 健康医療学部看護学科 木村 緑 准教授)
- ・「乳がんに対する看護大学生の知識と自己検診行動の実態」
(研究責任者：八戸学院大学・健康医療学部看護学科 坂本弘子 講師)
- ・「就学前施設の体力・運動能力および身体活動量の実態の把握」
(研究責任者：短期大学部幼児保育学科 本吉 好 講師)
- ・「介護福祉施設に勤務する介護職員の勤務状況に関する調査研究」
(研究責任者：短期大学部介護福祉学科 岩館亜沙美 助教)
- 第2回委員会(令和3年11月8日(月)開催)
申請4件(承認4件)
 - ・「国際看護学教育における学生の異文化対象理解」
(研究責任者：八戸学院大学 健康医療学部看護学科 久保 宣子 講師)
 - ・「精神障害者の社会的健康の獲得に向けた生活及び就労継続に関する現状と支援体制の検討—精神障害者の地域生活の状況と就労への思いと現状—」
(研究責任者：八戸学院大学 健康医療学部看護学科 西村 美八 准教授)
 - ・「運動部に所属する女子大学生の抱える健康問題」
(研究責任者：八戸学院大学 健康医療学部看護学科 前森 桃子 助手)
 - ・「認知症高齢者の理解を深める協同学習型老年看護過程教育プログラムの創生—看護系大学における老年看護過程教育の現状と課題」
(研究責任者：八戸学院大学 健康医療学部看護学科 溝江 弓恵 講師)

(10) 教務委員会

- ①各賞受賞者(2021年度卒業生)
- [大学]
- 〈理事長特別賞〉
 - ・笹 井 彪 我(健康医療学部人間健康学科)
 - ・根 本 ひかる(健康医療学部人間健康学科)
- 〈学長賞〉
 - ・山 田 和華子(地域経営学部地域経営学科)
 - ・大 坪 滉 明(健康医療学部人間健康学科)
 - ・昆 佑 香(健康医療学部看護学科)
- 〈優等賞〉
 - ・米 田 優 菜(地域経営学部地域経営学科)
 - ・金 子 勇 真(地域経営学部地域経営学科)
 - ・中 村 咲 紀(健康医療学部人間健康学科)
 - ・齋 藤 り こ(健康医療学部人間健康学科)
 - ・高 橋 美 法(健康医療学部看護学科)
 - ・市 澤 孝 子(健康医療学部看護学科)
- 〈(一社)日本ソーシャルワーク教育学校連盟優秀者表彰〉
 - ・小 山 菜都未(健康医療学部人間健康学科)
- 〈(一社)日本私立看護系大学協会会長賞〉
 - ・長 根 咲 良(健康医療学部看護学科)

〔短期大学部〕

〈学長賞〉

- ・風 穴 由香子 (幼児保育学科)
- ・松 浦 由 依 (介護福祉学科)

〈優等賞〉

- ・小 林 七 海 (幼児保育学科)
- ・下屋敷 あゆ海 (幼児保育学科)
- ・萩 澤 未 歩 (介護福祉学科)
- ・船 田 す ず (介護福祉学科)

〈(一社) 全国保育士養成協議会会長賞〉

- ・小山田 淑 乃 (幼児保育学科)

〈(公社) 日本介護福祉士養成施設協会会長賞〉

- ・玉 澤 杏 奈 (介護福祉学科)

〈(公財) 日本レクリエーション協会レクリエーション公認指導者養成課程認定校優秀学生〉

- ・松 浦 由 依 (介護福祉学科)

②教員免許状等取得者

〔大学〕

高等学校教諭一種免許 (商業)	2名
高等学校教諭一種免許 (情報)	7名
中学校教諭一種免許 (保健体育)	22名
中学校教諭一種免許 (保健)	2名
高等学校教諭一種免許 (保健体育)	30名
高等学校教諭一種免許 (看護)	1名
養護教諭一種免許	12名

〔短期大学部〕

幼稚園教諭二種免許	72名
保育士	76名

③集中講義の実施状況 (日程・科目名 (担当教員))

《春学期》

8月23日(月)～8月26日(木)	スポーツ心理学 (粟木 一博)
8月27日(金)～9月1日(木)	行動の科学 (石岡 れい子)
8月31日(火)・9月1日(水)	教育課程論 (森本 洋介)
8月30日(月)・9月2日(木)	災害看護活動論 (坂本 弘子)

《秋学期》

1月6日(木)、1月7日(金)、 1月11日(火)、1月12日(水)	児童心理学 (坂本 玲子)
1月31日(月)～2月3日(木)	流通経済論 (中居 裕) 地域経営学特殊講義I (井上 丹) 財政学 (高須 則行)
1月31日(月)、2月1日(火) 2月3日(木)、2月4日(金)	ヘルスカウンセリング (瀧澤 志穂)
2月1日(火)～2月4日(金) 2月7日(月)～2月10日(木)	薬理概論 (寺田 淳)
	地域イノベーション・マネジメント (堤 静子)
2月8日(火)、2月15日(火)、2月22日(火)、2月24日(木)、 2月25日(金)、2月28日(月)	看護科教育法A (浜中 のり子・宮澤 君子)
3月1日(火)～3月4日(金)	
3月8日(火)～3月10日(木)	看護科教育法B (浜中 のり子・宮澤 君子)

④学外会議

なし

⑤庶務日誌摘録

〔大学〕

令和3年	4月14日(水)	5月12日(水)	6月9日(水)
	7月14日(水)		
	9月8日(水)	10月13日(水)	11月10日(水)
	12月8日(水)		
令和4年	1月12日(水)	2月9日(水)	2月24日(水)
	3月9日(水)		

〔短期大学部〕

令和3年	4月12日(月)	5月6日(水)	6月3日(水)
	7月1日(木)		
	9月2日(水)	10月7日(水)	11月4日(水)
	12月2日(水)		
令和4年	1月6日(水)	2月3日(水)	2月25日(金)
	3月3日(水)		

(11) ファカルティ・デベロップメント(FD) 委員会

①学外会議

- ・FDネットワーク“つばさ”第27回FD協議会
令和3年6月4日(金)

- ・FDネットワーク“つばさ”第28回FD協議会
令和4年3月15日(火)

※第27・28回ともにZoomによるオンライン開催

②その他

- ・2021年度第1回FD研修会

テーマ：「よりそう大学 地域が学びのキャンパスだ
教育の質保証、学修成果の可視化、補助金の
獲得および財務の改善」

開催日：令和3年5月25日(金)

会 場：5号館520教室

講 師：IR・EM委員長 玉樹真一郎先生

参加者：78名 (うちオンデマインド視聴18名)

- ・2021年度第2回FD研修会

テーマ：WebClass普及のリーダー研修

開催日：令和3年10月15日(金)

会 場：7号館731教室

講 師：教育DX(デジタル・トランスフォーメーション)

プロジェクトチーム

坂本貴博先生

村本卓先生、馬場祥次先生

参加者：大学・短期大学部のWebClass普及員9名

- ・公開授業・授業参観

三浦文恵先生：11月15日(月)キャリアデザインⅡ

村本 卓先生：11月18日(木)プログラミング

差波直樹先生：11月19日(金)保育内容総論

その他、授業参観したい先生へ教員が直接連絡を取り、
授業参観を行った。

③庶務日誌録

令和3年	4月22日(木)	5月20日(木)	6月17日(木)
	7月15日(木)	9月16日(木)	10月21日(木)
	11月18日(木)		
令和4年	1月20日(木)		

(12) 大学学生委員会

学生委員会

委員長 長谷川美千留
副委員長 佐貫 綾乃
委員 グレゴリー・アンソニー
崔 桓碩
坂本 保子
横田 将志
有光 琢磨
大木えりか
切明美保子
田向たまき

学生委員会庶務日誌摘録

第1回 令和3年4月13日(火)
第2回 令和3年5月11日(火)
第3回 令和3年6月8日(火)
第4回 令和3年7月13日(火)
第5回 令和3年9月14日(火)
第6回 令和3年10月12日(火)
第7回 令和3年11月9日(火)
第8回 令和3年12月14日(火)
第9回 令和4年1月11日(火)
第10回 令和4年2月8日(火)
第11回 令和4年3月8日(火)

①学生委員会学外会議

なし

②学生委員会学内行事

- ・2021年度定期健康診断
開催日：2021年4月1日(木)、2日(金)、5日(月)
場所：八戸市総合健診センター
受診者：928名
- ・2021年度日本学生支援機構奨学金「予約採用説明会」
開催日：2021年4月2日(金)
場所：520講義室
- ・2021年度日本学生支援機構奨学金「在学採用新規申込説明会」
開催日：2021年4月15日(木)、16日(金)
場所：520講義室
- ・2021年度日本学生支援機構奨学金「採用説明会」
開催日：2021年5月11日(火)、12日(水)
場所：520講義室
- ・2021年度第1回交通安全講習会
開催日：2021年3月30日(火)、4月2日(金)
場所：WebClassによる配信(在学生)、330講義室および520講義室(新入生)
DVD視聴 「時速100kmの衝撃」
受講生：626名
- ・2021年度学生大会
開催日：2021年6月4日(金)
場所：新型コロナウイルス感染症拡大防止のためWebにて実施

承認数：191件(学友会規約第10条により1/10以上の承認のため議決)

- ・2020年度クラブ・サークル代表者会議
開催日：2021年5月24日(月)
場所：320講義室
出席者：25団体
- ・2021年度学生生活にかかわる講演会
開催日：2021年6月28日(月)
場所：520講義室
演題：「薬物乱用防止について」および「交通安全について」
講師：青森県警察八戸警察署
刑事第二課 課長 警部 小野 博木 氏
交通第一課 交通安全教育 安重 徹 氏
木村 聖羅 氏
参加者：175名
- ・2021年度第2回交通安全講習会
開催日：2021年8月31日(火)、9月7日(火)
場所：WebClassによる配信
DVD視聴 「光と闇の危険」
出席者：500名
- ・2021年度日本学生支援機構奨学金「返還説明会」
開催日：2021年10月5日(火)、7日(木)
場所：520講義室
対象者：2021年度貸与者(4年生：卒業予定者)
- ・はちがくフェス2021
開催日：2021年10月17日(日)
場所：八戸学院大学美保野キャンパス(オンラインによる実施)
テーマ：「燦～君の声を聞かせて～」
参加者：75名
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインにて実施
- ・2021年度美保野キャンパスクリスマス企画
開催日：2021年12月3日(金)
場所：短大211講義室
内容：クリスマス講話・抽選会
- ・2021年度日本学生支援機構奨学金「継続説明会」
開催日：2021年12月7日(火)～10日(金)
場所：320講義室
対象者：2021年度貸与者(4年生を除く)
- ・2021年度クラブ・サークル活動報告会
開催日：2021年12月10日(金)
場所：330講義室
懇親パーティーは新型コロナウイルスの影響にて中止
- ・2021年度八戸学院大学学友会役員選挙
投票日：2021年12月22日(水)
選挙結果：○執行委員長
小松 由佳(地域経営学部地域経営学科2年)
○副執行委員長
中村 和澄(地域経営学部地域経営学科2年)
堀合 遥希(地域経営学部地域経営学科2年)
○書記長
戸館 臨(地域経営学部地域経営学科1年)

③スポーツ戦績

硬式野球部

◆春季リーグ (4/17~5/24) 場所: 青森県営野球場他

- 本学 12-0 岩手大学
- 本学 5-3 青森中央学院大学
- 本学 8-7 青森中央学院大学
- 本学 0-9 富士大学
- 本学 10-5 富士大学
- 本学 5-4 青森大学
- 本学 2-5 青森大学
- 本学 6-2 ノースアジア大学
- 本学 5-3 ノースアジア大学 2位

◆新人戦 (6/26) 場所: 岩手県立大学野球場

- 本学 0-1 ノースアジア大学

◆秋季リーグ (9/19~10/24)

場所: 一戸町総合運動公園野球場

- 本学 4-0 盛岡大学
- 本学 5-8 ノースアジア大学
- 本学 7-3 青森中央学院大学
- 本学 4-3 岩手大学
- 本学 4-7 青森大学
- 本学 0-4 富士大学 4位

男子サッカー部

◆東北大学サッカーリーグ1部 (6/5~11/27)

場所: 八戸学院大学人工芝他

- 本学 4-0 青森大学
- 本学 1-2 東北学院大学
- 本学 4-1 東日本国際大学
- 本学 6-0 東北工業大学
- 本学 4-3 富士大学
- 本学 1-1 仙台大学
- 本学 3-1 東北大学
- 本学 3-1 青森大学
- 本学 1-0 東北学院大学
- 本学 13-0 東日本国際大学
- 本学 5-0 東北工業大学
- 本学 0-0 富士大学
- 本学 2-4 仙台大学
- 本学 4-1 東北大学 2位

女子サッカー部

◆東北地域大学女子サッカーリーグ (9/25~10/23)

場所: 仙台大学他

- 本学 1-1 東北公益文化大学
- 本学 2-0 東北福祉大学
- 本学 5-2 仙台大学 1位

◆THFA河北新報旗争奪東北女子サッカー選手権 兼 皇后

- 杯JFA全日本女子サッカー選手権大会東北大会 (10/2~10/10) 場所: あきぎんスタジアム他
- 本学 2-3 仙台大学

アイスホッケー部

◆令和3年度東北地区学生アイスホッケー選手権大会

兼 第94回日本学生氷上競技選手権大会東北地区予選 (11/21~11/23) 場所: ベルサンピアみやぎ泉

- 本学 12-3 山形大学
- 本学 3-2 東北福祉大学
- 本学 3-5 八戸工業大学 2位

◆第94回日本学生氷上競技選手権大会 (12/25~12/29) 場

所: 帯広の森アイスアリーナ他

- 本学 2-9 大東文化大学

陸上競技部

◆第74回東北学生陸上競技対校選手権大会 (6/12~6

/14) 場所: 秋田県立中央公園県営陸上競技場

(男子)

100m	灰玉平侑吾	10.74	2位
200m	鈴木 龍亮	22.27	4位
200mB	山崎 功韻	22.70	2位
800m	大沢 地生	1:58.43	5位
800mB	成田 智弥	1:56.90	1位
400mHB	佐藤 友紀	56.83	3位
三段跳	成田 輝久	14m54cm	3位
砲丸投	瀬川 康介	13m88cm	1位
	菊池 亮	11m99cm	3位
円盤投	菊池 亮	39m90cm	3位
混成	棟方 智海	4612点	6位
男子4×400mR	灰玉平-鈴木-奥口-大沢	3:20.38	7位

(女子)

100m	丸山 瀬奈(4)	12.50	7位
200m	菅原璃々花(3)	25.90	5位
	丸山 瀬奈(4)	25.94	6位
400m	三橋 実侑(1)	1:06.28	7位
800m	三橋 実侑(1)	2:32.74	7位
400mH	白銀 柚希(3)	1:06.57	6位
三段跳	白銀 柚希(3)	10m89cm	6位
	直川 京香(2)	10m86cm	7位
砲丸投	北田ひなた(2)	9m95cm	5位
混成	工藤 綸(3)	2562点	4位

男子バスケットボール部

◆第22回東北大学リーグ二部トーナメント

北奥羽トーナメント (11/13~11/14) 場所: 青森中央学院大学体育館

- 本学 106-62 岩手県立大学
- 本学 81-55 秋田大学
- 本学 92-73 青森大学

二部北奥羽トーナメント 優勝

順位決定戦 (11/20~11/21) 場所: 青森中央学院大学体育館

- 本学 105-53 福島大学 (南奥羽1位)
- 二部トーナメント優勝

一部・二部入替戦 (11/21) 場所：青森中央学院大学体育館
 本学 73-53 東北大学 (1部6位) 一部昇格

女子バスケットボール部

◆第22回東北大学リーグ二部トーナメント
 北奥羽トーナメント (11/13~11/14) 場所：青森中央学院大学体育館
 本学 129-22 秋田大学
 本学 70-55 岩手大学
 二部北奥羽トーナメント 優勝

順位決定戦 (11/20~11/21) 場所：青森中央学院大学体育館
 本学 86-36 東北大学 (南奥羽1位)
 二部トーナメント優勝

一部・二部入替戦 (11/21) 場所：青森中央学院大学体育館
 本学 20-0 山形大学 (1部6位) 一部昇格

男子ラグビー部

◆2021年度東北地区大学ラグビーリーグ一部 (10/3~10/24) 場所：南郷陸上競技場他
 本学 90-12 岩手大学
 本学 21-15 東北大学
 本学 21-20 東北学院大学 東北代表決定
 ◆第58回全国大学選手権 北海道・東北地区代表決定戦
 本学 22-19 札幌大学
 北海道・東北代表として全国大学選手権出場
 ◆第58回全国大学ラグビーフットボール選手権大会 (11/21~) 場所：パロマ瑞穂ラグビー場他
 本学 7-60 朝日大学

女子ラグビー部

◆ラグビーフェスタ2021 in HACHIMANTAI (7/17~7/18) 場所：八幡平市ラグビー場
 女子セブンズオープン戦
 本学 10-0 弘前サクラオーバルズ
 本学 40-0 岩手ブルー
 本学 65-0 岩手ブルー
 弘前サクラオーバルズと合同チーム
 弘前 43-0 岩手イエロー
 弘前 60-0 岩手イエロー

スピードスケート部

◆第41回全日本学生スピードスケート選手権大会 (11/27~11/28) 場所：群馬県総合スポーツセンター伊香保リンク
 前中 香澄 500M 40秒86 6位
 1000M 1分20秒70 5位
 大岩未奈美 500M 42秒22 21位
 1000M 1分23秒46 14位
 1500M 2分10秒10 2位

杉浦 美咲	500M	41秒95	17位
	1000M	1分23秒67	15位
木村 有希	500M	42秒42	22位
	1500M	2分14秒67	13位
	3000M	4分48秒75	12位
上野恵理子	3000M	4分39秒31	2位
	5000M	7分53秒09	2位
宮澤 茉那	500M	42秒90	26位
	1000M	1分24秒04	19位
	1500M	2分12秒23	8位
安田 彩夏	500M	42秒87	25位
	1500M	2分14秒21	12位
	3000M	4分56秒41	4位
長谷川美羽	500M	43秒80	31位
	1000M	1分28秒56	30位
渡邊 咲良	1000M	1分24秒64	20位
	1500M	2分16秒76	18位
清水 汰揮	500M	37秒51	23位
	1000M	1分15秒16	34位
	1500M	1分58秒00	29位
山田 理貴	1000M	1分28秒61	78位
	1500M	2分20秒90	57位
富岡 真望	500M	39秒28	52位
	1000M	1秒16秒09 MT	43位
夏目 楓馬	1000M	1分15秒05	31位
	1500M	1分59秒28	35位
林 翔大	500M	38秒40	36位
	1000M	1分15秒49	40位
	1500M	2分01秒63	41位

自転車競技部

◆第76回全日本大学対抗選手権自転車競技大会
 川村 琢磨 男子スプリント 10位
 畑崎 大輝 男子4kmインディヴィデュアルパーシュート 9位
 小原 乃亜 女子500mタイムトライアル 6位
 女子スプリント 4位
 松下彩也香 女子500mタイムトライアル 7位
 女子スプリント 6位
 小原-松下 女子チームスプリント 2位
 ◆第56回全日本学生自転車競技トラック新人戦東日本大会 (10/24) 場所：境川自転車競技場
 畑崎 大輝 男子4kmインディヴィデュアルパーシュート 2位
 小原 乃亜 女子500mタイムトライアル 1位
 女子スプリント 1位
 松下彩也香 女子500mタイムトライアル 2位
 女子スプリント 3位
 ◆2021 JICF全日本学生ロードレース (10/30~10/31) 場所：長野県木曾郡王滝村
 寺澤アンドリュウ タイムトライアル・ラウンド 2位
 タイムトライアル +ヒルクライム 1位

ゴルフ部

- ◆東北アマチュアゴルフ選手権競技・青森県予選（5月）
地域経営学科 藤原 黎 競技成績 2位
- ◆青森県トーオーカップゴルフ大会（6月）
地域経営学科 藤原 黎 競技成績 4位
- ◆第76回青森県国体最終選考会（7月）
地域経営学科 藤原 黎 競技成績 14位
- ◆第16回青森県オープンゴルフ選手権競技（10月）
地域経営学科 藤原 黎 競技成績 4位

弓道部

- ◆令和3年度青森県下春季弓道リモート大会（6/20）
予選敗退
- ◆令和3年度青森県地方審査会（10/31） 人間健康学科
木村涼楓 1級合格
- ◆令和3年度青森県秋季弓道リモート選手権大会（11/21）
予選敗退

軽音楽部

- ◆はちがくフェス（10/17）オンライン出演
- ◆クリスマス会（12/3）オンライン出演

軟式野球部

- ◆令和3年春季全日本大学軟式野球大会
本学 3-4 八戸工業大学
- ◆令和3年秋季全日本大学軟式野球大会
本学 2-6 岩手大学

キャリアサポート研究会

- ◆青森銀行SDGs企画YouTube撮影（6/29）
- ◆八戸工業大学第二高等学校と「階上いいとこ広め隊」活動（7/5, 10/12）
- ◆階上フィールドワーク（10/26）

障害者(児) 共生サークル・アミューズ♪

- ◆自閉症者との交流会（5/15）場所：八戸市福祉公民館
八戸市自閉症者（児）親の会主催のイベント「フレンドパーク」で21812051須郷泰生、21912028菊池侑磨、21912037小澤萌花、21912044櫻田美鈴、21912076沼畑瑠菜、22013012尾崎 ひまわり、22013013尾崎 実結、22112003秋山あぐり、22112018大橋翔と共にテレビゲームやテーブルゲームなどをして当事者の方と交流をした。
- ◆自閉症者との交流会（6/12）場所：八戸市福祉公民館
八戸市自閉症者（児）親の会主催のイベント「フレンドパーク」で21812016大坪渥明、21812051須郷泰生、21912028菊池侑磨、21912033工藤有紗、21912037小澤萌花、21912044櫻田美鈴、22112025加藤柚香、22112101和平美南海と共にテレビゲームやテーブルゲームなどをして当事者の方と交流をした。
- ◆自閉症者との交流（7/10）場所：八戸市福祉公民館
八戸市自閉症者（児）親の会主催のイベント「フレンドパーク」で21812016大坪渥明、21812031小山菜都未、21912028菊池侑磨、22112025加藤柚香、22112038近藤

実悠22112101和平美南海と共にテレビゲームやテーブルゲームなどをして当事者の方と交流をした。

- ◆自閉症者との交流会（11/13）場所：八戸市福祉公民館
八戸市自閉症者（児）親の会主催のイベント「フレンドパーク」で21812016大坪渥明、21812031小山菜都未、21812040佐々木響子、21912033工藤有紗、21912037小澤萌花、22112101和平美南海と共にテレビゲームやテーブルゲームなどをして当事者の方と交流をした。

保健室サークル

- ◆保健室だよりの作成
- ◆目と歯の健康についての掲示物作成
- ◆欠食と五大栄養素についての掲示物作成

Earth World

- ◆約180枚のタオル帽子の作成（看護学科実習施設4病院へ寄付）

Be-labo

- ◆八戸学院図書館動画作成（4月）
- ◆BeFM「はちがくクロス」メインパーソナリティ（4月～）
- ◆はちがくフェスOP・ED動画作成（9月～10月）
- ◆クラブ・サークル活動報告会活動動画作成（12月）

BBS会

- ◆はちのヘスタディーサポートセンター学習支援ボランティアに参加（4月～週2回）
- ◆市内高校生との「自然体験・交流塾」において、ボランティアとして参加（7月）
- ◆青森県BBS連盟会員研修会に参加（11月）

空手サークル

- ◆三沢市の空手道場での指導
- ◆三沢市の幼稚園での指導
- ◆八戸学院野辺地西高等学校の空手道部サポート
- ◆全国中学生空手道選手権選抜大会予選の大会補助

柔道サークル

- ◆全日本ジュニア青森県予選 66kg級 第3位
- ◆国民体育大会成年の部 次鋒 73kg級以下 ベスト8
- ◆東北学生体重別柔道選手権大会 66kg級 ベスト16

八戸せんべい汁研究所サークル

- ◆八戸市のPRや八戸せんべい汁研究所の紹介YouTubeの撮影・編集・アップロード（4月～8月）URL：
<https://www.youtube.com/c/8nohejiruken/videos>
- #1 企画会議
- #2 おいしい八戸せんべい汁の作り方
- #3 南部せんべいアレンジ
- #4 好きだDear!八戸せんべい汁 ダンス踊ってみた!
- #5 キャンプ場でBBQ&八戸せんべい汁
- #6 陸奥湊駅前朝市de海鮮丼と八戸せんべい汁
- #7 八戸駅～屋台村まで観光スポット訪ねてみた!
- #8 赤ちゃん南部せんべいチャレンジ!

- # 9 館鼻岸壁朝市de八戸せんべい汁を食べくらべ!
- # 10 赤ちゃんせんべい汁チャレンジ!
- # 11 ラジオ収録にお邪魔しちゃいました!
- # 12 「汁研の未来を占ってもらった」

(13) 短大学生委員会

学生委員会

委員長 差波 直樹
副委員長 岩館亜沙美
委員 本吉 好
橋本 知子
坂本利枝子

学生委員会庶務日誌摘録

- 第1回 令和3年4月19日(月)
- 第2回 令和3年5月17日(月)
- 第3回 令和3年6月14日(月)
- 第4回 令和3年7月19日(月)
- 第5回 令和3年9月17日(金)
- 第6回 令和3年10月6日(水)
- 第7回 令和3年11月15日(月)
- 第8回 令和3年12月13日(月)
- 第9回 令和4年1月17日(月)
- 第10回 令和4年2月17日(水)
- 第11回 令和4年3月14日(月)

①学生委員会学外会議

なし

②学生委員会学内行事

- ・2021年度定期健康診断
開催日：2021年4月2日(金)、7日(水)
場 所：八戸西健診プラザ
受診者：204名
- ・2021年度日本学生支援機構奨学金「予約採用説明会」
開催日：2021年4月5日(月)
場 所：520講義室
- ・2021年度日本学生支援機構奨学金「在学採用新規申込説明会」
開催日：2021年4月12日(月)～16日(金)
場 所：520講義室
- ・2021年度学生総会
開催日：2021年7月2日(金)
場 所：新型コロナウイルス感染症拡大防止のためWebにて実施
承認数：88名(学生会規約第12条により成立し、議決)
- ・2021年度第1回交通安全講習会(短大)
開催日：2021年3月30日(火)、4月2日(金)
場 所：短大211講義室
受講生：203名
- ・2021年度日本学生支援機構奨学金「返還説明会」
開催日：2021年10月25日(月)
場 所：211講義室
対象者：2021年度貸与者(2年生：卒業予定者)
- ・令和3年度八戸学院大学短期大学部オンライン学祭

開催日：2021年11月13日(土)

場 所：八戸学院大学短期大学部幼児保育学科棟

再生数：657回(短大生・短大教職員重複含む)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン(YouTube)で配信し、実施。

- ・2021年度日本学生支援機構奨学金「継続説明会」

開催日：2021年12月9日(木)～10日(金)

場 所：121講義室

対象者：2021年度貸与者(2年生除く)

- ・2021年度第2回交通安全講習会(短大)

開催日：2021年10月12日(火)～14日(木)

場 所：8号館812講義室、9号館203講義室、幼児保育学科棟211講義室

受講生：200名

- ・2021年度八戸学院大学短期大学部学生会役員選挙

○執行委員長 川村 凛 (幼児保育学科1年)

○副執行委員長 追切 愛海 (幼児保育学科1年)

澤口 章希 (介護福祉学科1年)

○書記長 小笠原美穂 (幼児保育学科1年)

○書記 延足 愛莉 (介護福祉学科1年)

(14) 広報委員会

○説明会

<校内説明会>

- ・十和田西高等学校(ヘキサ主催)オンライン
実施日：令和3年6月10日(木)
対象者：2・3年生
出席者：囑託職員 中村 雅俊
- ・千葉学園高等学校(さんぼう主催)
実施日：令和3年6月28日(月)
対象者：2年生
出席者：部 長 松山 政義
囑託職員 中村 雅俊
- ・八戸工業大学第一高等学校(キッズコーポレーション主催)
実施日：令和3年6月30日(水)
対象者：3年生
出席者：係 長 坂野 仁志
囑託職員 中村 雅俊
- ・八戸学院光星高等学校(さんぼう主催)
実施日：令和3年7月6日(火)
対象者：3年生
出席者：係 長 坂野 仁志
主 事 白井 大介
囑託職員 中村 雅俊
- ・八戸学院野辺地西高等学校(さんぼう主催)
実施日：令和2年7月20日(火)
対象者：3年生
出席者：主 事 白井 大介
囑託職員 中村 雅俊
- ・久慈東高等学校(ライセンスアカデミー主催)
実施日：令和3年10月8日(金)
対象者：1年生
出席者：係 長 坂野 仁志
囑託職員 中村 雅俊

- ・八戸学院光星高等学校（ライセンスアカデミー主催）
実施日：令和3年10月12日(火)
対象者：2年生
出席者：係長 坂野 仁志
主事 白井 大介
嘱託職員 中村 雅俊
- ・十和田西高等学校（ライセンスアカデミー主催）オンライン
実施日：令和3年10月14日(木)
対象者：2年生
出席者：係長 坂野 仁志
嘱託職員 中村 雅俊
- ・八戸西高等学校(ライセンスアカデミー主催)オンライン
実施日：令和3年11月4日(木)
対象者：1年生
出席者：主任 橘 勇佑
嘱託職員 中村 雅俊
- ・八戸学院光星高等学校（さんぼう主催）
実施日：令和3年11月9日(火)
対象者：1年生
出席者：人間健康学科講師 工藤祐太郎
看護学科教授 壬生 寿子
幼児保育学科准教授 加藤 康子
- ・三沢商業高等学校（ヘキサ主催）オンライン
実施日：令和3年11月11日(木)
対象者：1年生
出席者：係長 坂野 仁志
- ・向陵高等学校（さんぼう主催）
実施日：令和3年11月17日(火)
対象者：2年生
出席者：係長 坂野 仁志
- ・百石高等学校（ライセンスアカデミー主催）
実施日：令和3年11月17日(火)
対象者：2年生
出席者：主事 白井 大介
嘱託職員 中村 雅俊
- ・久慈東高等学校（さんぼう主催）
実施日：令和3年11月19日(金)
対象者：1年生
出席者：介護福祉学科准教授 鳴海 孝彦
- ・八戸聖ウルスラ学院高等学校（キッズコーポレーション主催）
実施日：令和3年11月22日(月)
対象者：1年生
出席者：看護学科教授 壬生 寿子
- ・久慈東高等学校（JSコーポレーション主催）
実施日：令和3年11月26日(金)
対象者：2年生
出席者：係長 坂野 仁志
主事 白井 大介
- ・千葉学園高等学校（さんぼう主催）
実施日：令和3年12月6日(月)
対象者：2年生
出席者：主事 白井 大介
- ・八戸工業大学第一高等学校（キッズコーポレーション主催）
実施日：令和3年12月8日(水)
対象者：2年生
出席者：主事 白井 大介
嘱託職員 中村 雅俊
- ・千葉学園高等学校（ライセンスアカデミー主催）
実施日：令和3年12月10日(金)
対象者：1年生
出席者：嘱託職員 中村 雅俊
- ・名久井農業高等学校（ライセンスアカデミー主催）
実施日：令和3年12月15日(水)
対象者：1年生
出席者：嘱託職員 中村 雅俊
- ・十和田工業高等学校（ライセンスアカデミー主催）
実施日：令和3年12月16日(木)
対象者：2年生
出席者：嘱託職員 中村 雅俊
- ・三本木農業恵拓高等学校（ライセンスアカデミー主催）
実施日：令和4年1月12日(水)
対象者：1年生
出席者：主事 白井 大介
嘱託職員 中村 雅俊
- ・向陵高等学校（ライセンスアカデミー主催）
実施日：令和4年1月19日(水)
対象者：1年生
出席者：介護福祉学科准教授 小川あゆみ
- ・八戸西高等学校（さんぼう主催）
実施日：令和4年3月22日(火)
対象者：1・2年生
出席者：
※その他、各地ホテルで行なわれた業者主催進学相談会には、13回出席。

(15) 入学試験運営委員会

2022年度入学試験

令和3年

10月23日(土) 大学、短大：総合型選抜（資格特待含む）
A日程

11月20日(土) 大学、短大：学校推薦型選抜

12月18日(土) 大学、短大：総合型選抜（資格特待含む）
B日程

大学：編入・転入学選抜Ⅰ期、社会人選抜Ⅰ期

短大：社会人選抜Ⅰ期

令和4年

1月15日(土)、16日(日)

大学、短大：大学入学共通テスト試験成績
利用選抜（A、B、C日程）

1月26日(水) 短大：外国人留学生選抜

2月10日(水) 大学、短大：一般選抜Ⅰ期

2月25日(金) 大学、短大：総合型選抜（資格特待含む）
C日程

大学：編入・転入学選抜Ⅱ期、社会人選抜Ⅱ期

短大：社会人選抜Ⅱ期
3月11日(金) 大学：一般選抜Ⅱ期

庶務日誌摘録

○入学試験運営委員会

令和3年 4月13日(火) 5月11日(火) 6月8日(火)
7月13日(火) 9月14日(火) 10月12日(火)
11月9日(火) 12月14日(火)
令和4年 1月17日(月) 2月8日(火)

(16) 大学入学共通テスト実施委員会

①学外会議

・大学入学共通テスト地区別連絡協議会（紙上）

②その他

・令和4年度大学入学共通テストの実施
令和4年度大学入学共通テストは、令和4年1月15日(土)・16日(日)2日間で実施された。本学試験会場では、八戸東高校、八戸北高校、八戸学院光星高校の受験生が受験した。

③庶務日誌摘録

・大学入学共通テスト実施委員会
令和3年 10月12日(火) 11月9日(火) 12月10日(金)
12月20日(月) (監督者説明会)
12月23日(木)
令和4年 1月7日(金) 2月8日(火)

(17) 就職支援委員会(大学)

①学外会議

・東北地区私立大学就職問題協議会オンライン会議
日 時：令和3年6月18日
出席者：キャリア支援課 課長 村本 景
・東北地区私立大学合同オンライン就職セミナー
日 時：令和3年8月30日(月)～9月1日(水)
出席者：キャリア支援課 課長 村本景
・青森県就職情報交換会（オンライン）
日 時：令和3年11月25日（木）
出席者：キャリア支援課 課長 村本 景
主任 橋 勇佑

②就職ガイダンス・説明会の実施状況

【就職セミナー】

・令和3年10月28日(木) 「就活準備スタートアップ講座」
・令和3年11月11日(木) 「業界・企業研究」
・令和3年11月25日(木) 「自己分析、自己PR、志望動機」
・令和4年2月22日(火) 「就活直前基礎講座」

【学内企業説明会】

・令和3年5月31日(月) 青森県警察本部八戸警察署
(オンライン)
・令和3年9月24日(金) 東北医療福祉事業協同組合
(オンライン)
・令和3年10月19日(火) 東北医療福祉事業協同組合
(オンライン)

【オンライン就職説明会】

開催日：令和4年3月1日(火)～3月4日(金)
地域経営学科、人間健康学科対象

開催日：令和4年3月5日(土)
看護学科対象

③課外講座開催状況

・公務員採用試験対策講座

日 時：令和3年5月24日(月)・27日(木)・31日(木)、6月3日(木)・7日(月)・10日(木)・14日(月)・17日(木)・21日(月)・24日(木)

講 師：株式会社結

・教員採用試験対策講座

日 時：令和3年5月25日(火)・27日(木)、6月1日(火)・3日(木)・10日(木)・17日(木)・22日(火)・29日(火)、7月1日(木)・6日(火)

講 師：株式会社結

・社会福祉士国家試験対策講座

日 時：令和3年12月26日(日)・27日(月)

講 師：武山 梅乗 氏

・医療事務（メディカルクラーク）講座

日 時：令和3年11月27日(土)、12月4日(土)・11日(土)・18日(土)・25日(土)
令和4年1月8日(土)・22日(土)・29日(土)2月5日(土)・12日(土)・19日(土)・25日(土)26日(土)

講 師：村口 高志 氏

④その他

・看護学科卒業生講話

日 時：令和4年1月21日(金)

講 師：葛 卷 町 役 場 藤森 明美 氏
八戸市立市民病院 川尻さと子 氏
三沢市立三沢病院 白山 佳枝 氏

・看護学科マナー講座

日 時：令和4年1月21日(金)

講 師：聖マリアンナ医科大学病院 看護統括担当役員
看護部長 本館 教子 氏

⑤庶務日誌摘録

令和3年 4月13日(火) 5月11日(火) 6月8日(火)
7月13日(火) 9月7日(火) 10月12日(火)
11月9日(火) 12月7日(火)
令和4年 2月8日(火) 3月8日(火)

(18) 就職支援委員会(短期大学部)

①学外会議

・青森県就職情報交換会（オンライン）

日 時：令和3年11月25日(木)

出席者：キャリア支援課 課長 村本景
主任 橋勇佑

・東北地区私立短期大学就職問題研究会オンライン会議

日 時：令和3年10月22日(金)

出席者：短期大学部事務室 主事 蛭沢眞子

②就職ガイダンス・説明会の実施状況

・就職ガイダンス

日 時：令和3年6月23日(水)

講 師：幼保連携型認定こども園 すぎのこ保育園
伊東健 氏

特定非営利法人 夢 副理事長 前田淳裕 氏

③その他

- ・幼児保育学科・介護福祉学科合同マナー講座
日 時：令和3年6月2日(水)
講 師：株式会社コナカ、株式会社ポーラ
- ・幼児保育学科園長講話
日 時：令和3年10月6日(水)
講 師：八戸学院幼稚園 園長 内山伸治 氏
- ・幼児保育学科卒業生との懇談会
日 時：令和3年12月1日(水)
講 師：八戸学院幼稚園 高村友希 氏
聖アンナ幼稚園 笹山美樹 氏
南売市保育園 滝田友美 氏
菜の花こども園 齊藤佑征 氏
- ・介護福祉学科卒業生との懇談会
日 時：令和3年12月6日(月)
講 師：特別養護老人ホーム瑞光園 川口朋美 氏

④庶務日誌摘録

令和3年 4月20日(火) 5月18日(火) 6月15日(火)
7月20日(火) 9月14日(火) 10月19日(火)
11月16日(火) 12月7日(火)
令和4年 2月15日(火) 3月8日(火)

(19) 国際交流・留学生支援委員会

委員長 柴垣 博孝
副委員長 三浦 文恵
横田 将志
委 員 B.グロスマン
G.アンソニー
崔 桓碩
渡邊 陵由
大木えりか
西村 美八
前森 桃子
坂本利枝子
楊 麗栄
安田 美央
中村 蘭

国際交流・留学生支援委員会庶務日誌摘録

第1回 令和3年4月20日(火)
第2回 令和3年5月19日(水)
第3回 令和3年6月16日(水)
第4回 令和3年7月21日(水)
第5回 令和3年9月16日(水)
第6回 令和3年10月5日(火)
第7回 令和3年11月2日(火)
第8回 令和3年12月7日(火)
第9回 令和4年1月20日(水)
第10回 令和4年2月16日(水)
第11回 令和4年3月9日(水)

①国際交流・留学生支援委員会学外会議
なし

②国際交流・留学生支援委員会行事

- ・海外研修説明会
開催日：2021年4月2日(金)、4月5日(月)

- 場 所：520講義室
- ・みさわ国際交流協会定時総会
開催日：2021年5月31日(月)
場 所：新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、今年度は書面決議
- ・八戸国際交流協会通常総会
開催日：2021年5月24日(月)
場 所：八戸市庁 別館2階会議室BC
- ・TOEIC試験

<春学期>

開催日：2021年7月16日(金)
受験者16名(大学16名)
場 所：8号館831講義室

<秋学期>

開催日：2022年1月21日(金)
受験者11名(大学11名)
場 所：8号館831講義室

- ・「留学生対象そば打ち体験～国宝合唱土偶にも会いに行こう～」

開催日：2021年7月11日(日)
場 所：八戸市 山の楽校・是川縄文館
主 催：八戸国際交流協会
備 考：新型コロナウイルス感染症の影響により中止

- ・第73回日米学生会議in青森 サポート委員会

開催日：2021年5月21日(金)
場 所：青森商工会議所
参加者：水野眞佐夫(八戸学院大学 学長)
三浦 文恵(国際交流・留学生支援委員会副委員長)

- ・第73回日米学生会議in青森 勉強会

開催日：2021年8月4日(水)～8月6日(金)
場 所：青森公立大学
参加者：地域経営学科3年生1名、人間健康学科1年生1名、計2名
三浦 文恵(国際交流・留学生支援委員会副委員長)

- ・第73回日米学生会議in青森 青森フォーラム

開催日：2021年8月7日(土)～8月8日(日)
場 所：青森公立大学
参加者：地域経営学科3年生1名、人間健康学科1年生1名、計2名
三浦 文恵(国際交流・留学生支援委員会副委員長)

- ・第73回日米学生会議in青森 視察

開催日：2021年8月9日(月)
場 所：六ヶ所村(原燃PRセンター、核融合研究所、風力発電サイト)、三沢米軍基地
参加者：地域経営学科3年生1名・2年生1名、人間健康学科1年生1名、計3名
三浦 文恵(国際交流・留学生支援委員会副委員長)

- ・第73回日米学生会議in青森 八戸フォーラム

開催日：2021年8月10日(火)
場 所：ユートリー(VISITはちのへ)大ホール

- 参加者：地域経営学科3年生1名・2年生1名・1年生2名、人間健康学科1年生1名、計5名
水野眞佐夫（八戸学院大学 学長）
三浦 文恵（国際交流・留学生支援委員会副委員長）
バリー・グロスマン（国際交流・留学生支援委員会委員）
坂本利枝子（国際交流・留学生支援委員会委員）
- ・第73回日米学生会議in青森 サポート委員会
開催日：2021年10月8日(金)
場 所：青森商工会議所
参加者：水野眞佐夫（八戸学院大学 学長）
三浦 文恵（国際交流・留学生支援委員会副委員長）
 - ・あおもりグローバルアカデミー出席
開催日：2021年10月30日(土)、31日(日)
11月20日(土)、21日(日)
12月11日(土)、12日(日)
場 所：三沢市国際交流教育センター
参加者：人間健康学科1年生1名
グレゴリー・アンソニー（国際交流・留学生支援委員会委員）
三浦 文恵（国際交流・留学生支援委員会副委員長）
 - ・西安外国語大学（中国）とのオンライン交流会
開催日：2021年11月18日(木)
場 所：8号館3階831講義室
参加者：地域経営学科13名、人間健康学科1名、看護学科2名、計16名
 - ・マヒドン大学（タイ）とのオンライン交流会
開催日：2021年12月10日(金)
場 所：8号館1階811講義室
参加者：地域経営学科9名、人間健康学科4名、計13名
 - ・留学生対象説明会
開催日：2021年11月30日(火)
場 所：8号館1階811講義室
演 題：留学生として守ること、日本のルール等
講 師：八戸警察署
参加者：本学留学生5名（内オンライン1名）
 - ・JICA青森パネル展示と講座の参加
【パネル展示】
開催日：2021年12月10日(金)～22日(水)
場 所：2号館国際交流支援室
【JICA海外協力隊に関する講座】
開催日：2021年12月22日(水)
場 所：8号館831講義室
講 師：JICA国際協力推進員青森デスク
阿部 翔太 氏
参加者：12名
 - ・八戸学院大学・八戸工業大学留学生交流会
開催日：2021年12月26日(日)
場 所：FLAT HACHINOHE
内 容：施設見学およびスケート体験
参加者：本学留学生3名、八戸工業大学留学生3名

楊 麗栄（国際交流・留学生支援委員会委員）
中村 蘭（国際交流・留学生支援委員会委員）

- ・シアトル海外語学研修
研修地：アメリカ合衆国ワシントン州シアトル
備 考：新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- ・チェンマイ海外語学研修
研修地：タイ王国チェンマイ
備 考：新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- ・EF海外語学研修への参加
研修地：各国
備 考：新型コロナウイルス感染症の影響により無し
- ・CNE 1 海外語学研修への参加
研修地：フィリピン
参加者：2名
備 考：新型コロナウイルス感染症の影響によりオンラインにて実施

(20) 図書委員会

- ①学外会議
 1. 令和3年度青森県高等教育機関図書館協議会総会
開催日：令和3年7月16日(金)
場 所：オンライン
 2. 令和3年度著作権セミナー
開催日：令和3年7月27日(火)
場 所：オンライン
 3. 令和3年度青森県高等教育機関図書館協議会研修会
開催日：令和3年12月10日(金)
場 所：オンライン
- ②休・閉館について
令和3年3月17日(水) 学位記授与式
令和3年4月6日(月) 入学式
令和3年8月10日(火)～8月17日(火) 夏季休業等
令和3年8月23日(月)～8月27日(金) コロナ対策臨時閉館
令和3年12月27日(月)～令和4年1月4日(火)
年未年始休業
令和4年1月13日(木)～1月14日(金) 大学入学共通テスト
令和4年2月14日(月)～2月20日(日) コロナ対策臨時休館
令和4年3月17日(水) 学位記授与式
- ③『八戸学院大学紀要』『八戸学院大学短期大学部紀要』の内容一覧
(1)『八戸学院大学紀要第62号』（2021年3月27日発行）
◇高須 則行
・高須則行訳 フィリップ・ヘック著「法の基礎」（下）
◇奈良 卓
・社会資本が土地利用と社会的厚生に及ぼす影響－多様性選好の導入－
◇Barry GROSSMAN
・Talking Yoga: A Corpus-driven Survey of Yoga-related Websites and Blogs
◇長谷川 美千留
・シュミットの有機論に関する研究
◇Gregory C. ANTHONY
・ブレンディッドラーニングEFL教室でのeラーニングに対する学生の認識と経験の調査

- ◇松井 克明
・米国インディアナ州の教育財政改革
- ◇井上 丹
・持続可能な観光地域経営のための関係人口創出に向けた活動－地域資源を活用したアウトドア観光企画の可能性－
- ◇大沢 宥介
・修身科登場の背景に関する考察
- ◇吉田 守実
・「コロナ禍における地域福祉活動の現状」－北東北3県の市町村社会福祉協議会へのアンケート調査からの報告－
- ◇佐藤千恵子
・より身近な離乳支援の必要性について
- ◇狩野 俊介、野村 照幸
・精神障害者の地域生活支援におけるクライシス・プランの実践に関する実態調査
- ◇高橋 雪子、坂本 保子、藤邊 祐子
・大学生の性に関する調査（第一報）－青森県の3大学における大学生の性教育・性行動の実態－
- ◇木村 緑、三浦 広美
・臨床看護師のビリーフに関する研究
- ◇坂本 保子
・「初妊婦と実母の子育て知識行動の世代間差異と精神健康度や心理社会因子との関連」
- ◇坂本 保子、藤邊 祐子、高橋 雪子
・母性看護実習で想定される事故についての学生の認識（第1報）－実習前後の比較－
- ◇藤邊 祐子、坂本 保子、高橋 雪子
・母性看護実習で想定される事故についての学生の認識（第2報）－実習後の振り返りより－
- (2)『八戸学院大学紀要第63号』（2021年12月24日発行）
- ◇田村 正文
・情報化時代の経営環境の多様性における地域産品流通に関する一考察－青森県産農産物加工品としての焼酎を事例として－
- ◇小澤 昭夫
・アイルハルト・フォン・オーベルク『トリストラントとイザルデ』（2）
- ◇切明美保子、辻村 史子
・高齢者看護施設実習における高齢者の健康と生活機能の自立のための支援についての学び－テキストマイニングによるレポート分析から－
- ◇久保 宣子、前森 桃子、小沢 久美子
・基礎看護技術演習のリフレクションからみる学生の学び－テキストマイニングによる分析から－
- ◇前森 桃子、藤邊 祐子、坂本 保子、高橋 雪子、堺 香奈子
・月経が女子アスリートに及ぼす影響に関する文献検討
- ◇市川裕美子
・がん看護に携わる看護師の困難感の文献検討
- ◇古舘美喜子
・介護老人福祉施設における介護職の喀痰吸引に関わる指導看護師が抱く困難感
- ◇壬生 寿子、日當ひとみ、田向 たまき
・COVID-19の影響を受け実施した在宅看護学内実習の評価と今後の課題
- (3)『八戸学院大学紀要第64号』（2022年3月31日発行）
- ◇奈良 卓
・社会資本が土地利用と経済成長に及ぼす影響－多様性選好と持続的経済成長－
- ◇長谷川美千留
・有機的時価貸借対照表論の研究－有機的把握と相対的価値維持－
- ◇横田 将志
・瀾滄メコン協力（LMC）の水資源ガバナンスによる地域形成－スケールとレベルの概念を用いた一考察－
- ◇大沢 宥介
・近代学校教育制度における修身科成立過程に関する一考察
- ◇渡邊 陵由、益川 満治、東條 佳史
・大学生におけるバスケットボールゲームの運動強度について－活動量計を用いた簡易評価－
- ◇有光 琢磨、矢野 徳郎
・高強度短時間運動の繰り返しがエネルギー代謝機構に及ぼす影響
- ◇佐藤千恵子
・広がりつづける青森の子ども食堂
- ◇米田 政策、山田林華子、中野結貴人、米田 龍大
・青森県A市の大学生を対象とした抑うつ状態と生活習慣の関連の検討
- ◇小澤 昭夫
・アイルハルト・フォン・オーベルク『トリストラントとイザルデ』（3）
- ◇坂本 保子、藤邊 祐子、高橋 雪子、前森 桃子
・青年期の性行動・性知識に関する実態調査（第二報）－避妊行動と青年期対象関係尺度に焦点を当てて－
- ◇藤邊 祐子、前森 桃子、堺 香奈子、坂本 保子、高橋 雪子
・女性アスリートを対象に実施した健康講座の課題－リアクションペーパーの分析より－
- ◇堺 香奈子、藤邊 祐子、前森 桃子、高橋 雪子
・プレコンセプションケアの現状と課題に関する文献検討
- ◇坂本 保子
・地域の子育て支援の役割と課題－子育て世代包括支援センターに焦点を当てて－
- ◇坂本 弘子
・看護教育上の困難に対する教員支援体制について
- ◇坂本 弘子、市川裕美子、小出のみ子、佐々木範子、堺 香奈子
・乳がんに対する看護大学生の知識と自己検診行動の実態
- (4)『八戸学院大学短期大学部研究紀要第52巻』（2021年3月27日発行）
- ◇池田 拓馬
・上手な絵はやめて良い絵を描こう－図画工作、表現における写実にとわれない絵画指導－

- ◇平田 直子
 - ・令和2年介護福祉教育の変化と実際
- ◇鈴木 絵美、小川あゆみ
 - ・介護実習Ⅰ学内演習プログラムの構築及びその学習効果
- (5)『八戸学院大学短期大学部研究紀要第53巻』（2021年12月24日発行）
- ◇加藤 康子
 - ・調理と食材に親しみ健康な食生活につなげる取り組み（2）-おやつをつくろうワークショップ-
- (6)『八戸学院大学短期大学部研究紀要第54巻』（2022年3月31日発行）
- ◇差波 直樹
 - ・地域との連携や協働を通して学ぶ-保育・幼児教育を学ぶ学生だからこそその学び-
- ◇池田 拓馬
 - ・「絵画表現の発達とその指導法について」-こどもの絵にみる世界の画家たち-
- ◇本吉 好、渡邊 陵由、益川 満治
 - ・幼児の体力・運動能力の実態の把握-2021年度と2020年度の比較から-
- ◇岩館亜沙美、鈴木 絵美、赤羽 卓郎
 - ・青森県八戸地域の介護福祉施設に勤務する介護職員の勤務状況等に関する調査研究

④その他

1. 八戸学院図書館ビブリオバトル
 - 開催日：令和3年7月9日(金)
 - 会場：図書館1階閲覧室
2. ブックハンティング
 - 開催日：令和3年10月18日(月)
 - 場所：八戸ブックセンター
3. 八戸学院図書館・八戸工業大学図書館 読書週間合同企画 図書交換2021
 - 開催期間：令和3年11月1日(月)～11月26日(金)
 - 会場：八戸学院図書館及び八戸工業大学図書館・閲覧室
4. テーマ展示
 - 3.11 東日本大震災特集『キロクをキオクに』
 - ブックハンティング選書本展示
 - 今月のBest絵本
 - 20冊の本棚+α
 - SDGs

⑤庶務日誌摘録

- ・図書委員会
 - 令和3年4月22日(木)
 - 令和3年9月17日(金)
 - 令和4年2月3日(木)

(21) 地域連携研究センター

1. 産業文化研究 第30号（2021年3月31日発行）
 - 原著論文

- ◇松井 克明
 - 『八戸エリアへの新型コロナウイルス感染症の経済影響分析 V-RESASを用いて』
- ◇三岳 貴彦・美濃 陽介
 - 『学生によるまちづくり活動への参加と学生エンゲージメントに関する考察』
- ◇小川 あゆみ・本吉 好
 - 『地域在住高齢者に対するウォーキングクラス実践とその効果』
- 研究ノート
 - ◇藤代 典子
 - 『コロナ共存時代の地域ブランドに関する一考察 - 危機的状況を契機とする二時点間比較 - 』
 - センター事業等記録・報告
 - ◇佐貫 綾乃
 - 『南部町「3つの花」体操普及事業の報告（第1報）』

2. 受託研究・受託事業

- 受託名：あおもりツーリズム創発塾運営業務
 - 委託者：青森県（観光国際戦略局観光企画課まるごとあおもり情報発信グループ）
- 受託名：大学資産を活用したアートの学び事業業務委託
 - 委託者：八戸市（まちづくり文化スポーツ部 新美術館建設推進室）
- 受託名：長根屋内スケート場産業学官スポーツ振興連携事業
 - 委託者：八戸市（長根屋内スケート場・国体室）
- 受託名：八戸市都市研究検討会事務局業務
 - 委託者：八戸市（総合政策部政策推進課政策推進グループ）
- 受託名：研究成果展開事業（特許技術に基づくフジツボ養殖事業化を目指した新規養殖板の開発）
 - 委託者：国立研究開発法人科学技術振興機構

3. 課外講座開催状況

- 講座名：大学資産を活用したアートの学び事業
 - 「開館まで待てない！みんなでチャレンジ88日間！！オリジナルカウンターボールをつくろう☆」
 - 開催日：令和3年8月8日(日)
 - 会場：八戸市美術館
 - 講師：佐貫 巧（八戸学院大学短期大学部幼児保育学科 准教授）
 - 主催：八戸市美術館・八戸学院地域連携研究センター
- 講座名：“学びなおしてre-start!” 人生100年時代の地域人材育成事業
 - 自分アップデート！社会福祉プログラム①
 - 開催日：令和3年10月9日(土)
 - 会場：八戸学院大学
 - 講師：中山恵美子 氏（有限会社イニシオ）
 - 主催：八戸学院大学
 - 〔文部科学省受託事業：令和2年度「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」〕

○講座名：“学びなおしてre-start!” 人生100年時代の地域人材育成事業
若者・女性活躍推進！リスタート支援プログラム①

開催日：令和3年10月9日(土)

会場：八戸学院大学

講師：中山恵美子 氏（有限会社イニシオ）

主催：八戸学院大学

〔文部科学省受託事業：令和2年度「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」〕

○講座名：あおりリズム創発塾（1）

開催日：令和3年10月11日(月)

会場：八戸学院大学

講師：町田 直子 氏（NPO法人ACTY理事長・
（株）ACプロモート代表取締役）

主催：八戸学院地域連携研究センター

〔あおりリズム創発塾運営業務委託（青森県委託事業）〕

○講座名：“学びなおしてre-start!” 人生100年時代の地域人材育成事業

自分アップデート！社会福祉プログラム②

開催日：令和3年10月16日(土)

会場：八戸学院大学

講師：吉田 守実（八戸学院大学健康医療学部人間健康学科 教授）

主催：八戸学院大学

〔文部科学省受託事業：令和2年度「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」〕

○講座名：“学びなおしてre-start!” 人生100年時代の地域人材育成事業

若者・女性活躍推進！リスタート支援プログラム②

開催日：令和3年10月16日(土)

会場：八戸学院大学

講師：久保 良仁 氏（株式会社日本政策金融公庫
八戸支店）

主催：八戸学院大学

〔文部科学省受託事業：令和2年度「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」〕

○講座名：“学びなおしてre-start!” 人生100年時代の地域人材育成事業

自分アップデート！社会福祉プログラム③

開催日：令和3年10月23日(土)

会場：八戸学院大学

講師：吉田 守実（八戸学院大学健康医療学部人間健康学科 教授）

主催：八戸学院大学

〔文部科学省受託事業：令和2年度「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」〕

○講座名：“学びなおしてre-start!” 人生100年時代の地

域人材育成事業

若者・女性活躍推進！リスタート支援プログラム③

開催日：令和3年10月23日(土)

会場：八戸学院大学

講師：幸田威久矢（八戸学院大学地域経営学部地域経営学科 准教授）

主催：八戸学院大学

〔文部科学省受託事業：令和2年度「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」〕

○講座名：あおりリズム創発塾（2）

開催日：令和3年10月25日(月)

会場：八戸学院大学

講師：町田 直子 氏（NPO法人ACTY理事長・
（株）ACプロモート代表取締役）

主催：八戸学院地域連携研究センター

〔あおりリズム創発塾運営業務委託（青森県委託事業）〕

○講座名：“学びなおしてre-start!” 人生100年時代の地域人材育成事業

自分アップデート！社会福祉プログラム④

開催日：令和3年10月30日(土)

会場：八戸学院大学

講師：金地美知彦（八戸学院大学健康医療学部人間健康学科 准教授）

主催：八戸学院大学

〔文部科学省受託事業：令和2年度「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」〕

○講座名：“学びなおしてre-start!” 人生100年時代の地域人材育成事業

若者・女性活躍推進！リスタート支援プログラム④

開催日：令和3年10月30日(土)

会場：八戸学院大学

講師：高須 則行（八戸学院大学地域経営学部地域経営学科 教授）

主催：八戸学院大学

〔文部科学省受託事業：令和2年度「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」〕

○講座名：令和3年度地域医療セミナー

開催日：令和3年11月4日(木)

会場：八戸学院大学

講師：鈴木 宏俊 氏（青森県三八地域県民局地域健康福祉部保健総室長兼三戸地方保健所長）

主催：八戸学院大学健康医療学部

○講座名：“学びなおしてre-start!” 人生100年時代の地域人材育成事業

自分アップデート！社会福祉プログラム⑤

開催日：令和3年11月6日(土)

会場：八戸学院大学

講師：渡部 哲也 氏（SGグループ）

主 催：八戸学院大学
〔文部科学省受託事業：令和2年度「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」〕

○講座名：“学びなおしてre-start!” 人生100年時代の地域人材育成事業
若者・女性活躍推進！リスタート支援プログラム⑤

開催日：令和3年11月6日(土)
会 場：八戸学院大学
講 師：崔 桓碩（八戸学院大学地域経営学部地域経営学科 准教授）

主 催：八戸学院大学
〔文部科学省受託事業：令和2年度「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」〕

○講座名：長根屋内スケート場産学官スポーツ振興連携事業
ジュニアサッカー教室

開催日：令和3年11月9日(日)
会 場：Y Sアリーナ八戸
講 師：小川 啓示（八戸学院大学女子サッカー部 監督）
八戸学院大学女子サッカー部員（八戸学院大学生）

主 催：八戸市・八戸学院地域連携研究センター

○講座名：“学びなおしてre-start!” 人生100年時代の地域人材育成事業
自分アップデート！社会福祉プログラム⑥

開催日：令和3年11月13日(土)
会 場：八戸学院大学
講 師：白取 浩二 氏（S Gグループ）

主 催：八戸学院大学
〔文部科学省受託事業：令和2年度「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」〕

○講座名：“学びなおしてre-start!” 人生100年時代の地域人材育成事業
若者・女性活躍推進！リスタート支援プログラム⑥

開催日：令和3年11月13日(土)
会 場：八戸市美術館 八戸学院まちなかラボ
講 師：堤 静子（八戸学院大学地域経営学部地域経営学科 教授）

主 催：八戸学院大学
〔文部科学省受託事業：令和2年度「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」〕

○講座名：長根屋内スケート場産学官スポーツ振興連携事業
タグラグビー教室

開催日：令和3年11月14日(日)
会 場：Y Sアリーナ八戸
講 師：工藤祐太郎（八戸学院大学ラグビー部 監督）

八戸学院大学男子・女子ラグビー部員（八戸学院大学生）

主 催：八戸市・八戸学院地域連携研究センター

○講座名：長根屋内スケート場産学官スポーツ振興連携事業
陸上（走り方）教室

開催日：令和3年11月14日(日)
会 場：Y Sアリーナ八戸
講 師：泉水 朝宏（八戸学院大学陸上競技部 監督）
八戸学院大学陸上競技部員（八戸学院大学生）

主 催：八戸市・八戸学院地域連携研究センター

○講座名：長根屋内スケート場産学官スポーツ振興連携事業
ジュニアスケート教室

開催日：令和3年11月14日(日)
会 場：Y Sアリーナ八戸
講 師：船場 亜希（八戸学院大学スピードスケート部 監督）
八戸学院大学スピードスケート部員（八戸学院大学生）

主 催：八戸市・八戸学院地域連携研究センター

○講座名：“学びなおしてre-start!” 人生100年時代の地域人材育成事業
自分アップデート！社会福祉プログラム⑦

開催日：令和3年11月20日(土)
会 場：八戸学院大学
講 師：沢目 裕大 氏（S Gグループ）
高田 瑞希 氏（S Gグループ）

主 催：八戸学院大学
〔文部科学省受託事業：令和2年度「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」〕

○講座名：“学びなおしてre-start!” 人生100年時代の地域人材育成事業
若者・女性活躍推進！リスタート支援プログラム⑦

開催日：令和3年11月20日(土)
会 場：八戸市美術館 八戸学院まちなかラボ
講 師：阿部 秀樹 氏（H.A.C）

主 催：八戸学院大学
〔文部科学省受託事業：令和2年度「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」〕

○講座名：大学資産を活用したアートの学び事業
「わたしたちの八戸アート」ワークショップ①

開催日：令和3年11月20日(土)
会 場：オンライン開催
講 師：若宮 和男 氏（八戸市出身「ハウ・トゥー・アートシンキング」著者）
玉樹真一朗（八戸学院大学地域経営学部地域経営学科 特任教授）

主 催：八戸市美術館・八戸学院地域連携研究センター

○講座名：あおもりツーリズム創発塾（3）
開催日：令和3年11月27日(土)

- 会 場：八戸市美術館
 講 師：町田 直子 氏(NPO法人ACTY理事長・
 (株)ACプロモート代表取締役)
 主 催：八戸学院地域連携研究センター
 [あおもりツーリズム創発塾運営業務委託(青
 森県委託事業)]
- 講座名：“学びなおしてre-start!” 人生100年時代の地
 域人材育成事業
 自分アップデート!社会福祉プログラム⑧
 開催日：令和3年11月27日(土)
 会 場：八戸学院大学
 講 師：石井喜久子 氏 (SGグループ)
 主 催：八戸学院大学
 [文部科学省受託事業：令和2年度「就職・
 転職支援のための大学リカレント教育推進事
 業」]
- 講座名：“学びなおしてre-start!” 人生100年時代の地
 域人材育成事業
 若者・女性活躍推進!リスタート支援プログ
 ラム⑧
 開催日：令和3年11月27日(土)
 会 場：YSアリーナ八戸
 講 師：平間 恵美 氏(NPO法人はちのへ未来ネッ
 ト)
 主 催：八戸学院大学
 [文部科学省受託事業：令和2年度「就職・
 転職支援のための大学リカレント教育推進事
 業」]
- 講座名：“学びなおしてre-start!” 人生100年時代の地
 域人材育成事業
 若者・女性活躍推進!リスタート支援プログ
 ラム⑧
 開催日：令和3年11月27日(土)
 会 場：八戸市美術館 八戸学院まちなカラボ
 講 師：町田 直子 氏(NPO法人ACTY理事長・
 (株)ACプロモート代表取締役)
 主 催：八戸学院大学
 [文部科学省受託事業：令和2年度「就職・
 転職支援のための大学リカレント教育推進事
 業」]
- 講座名：あおもりツーリズム創発塾 (4)
 開催日：令和3年11月29日(月)
 会 場：蕪島~種差海岸フィールドワーク
 講 師：町田 直子 氏(NPO法人ACTY理事長・
 (株)ACプロモート代表取締役)
 主 催：八戸学院地域連携研究センター
 [あおもりツーリズム創発塾運営業務委託(青
 森県委託事業)]
- 講座名：あおもりツーリズム創発塾 (5)
 開催日：令和3年12月4日(土)
 会 場：八戸市美術館 八戸学院まちなカラボ
 講 師：堤 静子 (八戸学院大学地域経営学部地域
 経営学科 教授)
 主 催：八戸学院地域連携研究センター
- [あおもりツーリズム創発塾運営業務委託(青
 森県委託事業)]
- 講座名：“学びなおしてre-start!” 人生100年時代の地
 域人材育成事業
 自分アップデート!社会福祉プログラム⑨
 開催日：令和3年12月4日(土)
 会 場：八戸学院大学
 講 師：巴 智恵子 氏 (SGグループ)
 主 催：八戸学院大学
 [文部科学省受託事業：令和2年度「就職・
 転職支援のための大学リカレント教育推進事
 業」]
- 講座名：“学びなおしてre-start!” 人生100年時代の地
 域人材育成事業
 若者・女性活躍推進!リスタート支援プログ
 ラム⑨
 開催日：令和3年12月4日(土)
 会 場：八戸学院大学
 講 師：平間 恵美 氏(NPO法人はちのへ未来ネット)
 主 催：八戸学院大学
 [文部科学省受託事業：令和2年度「就職・
 転職支援のための大学リカレント教育推進事
 業」]
- 講座名：“学びなおしてre-start!” 人生100年時代の地
 域人材育成事業
 若者・女性活躍推進!リスタート支援プログ
 ラム⑨
 開催日：令和3年12月4日(土)
 会 場：八戸市美術館 八戸学院まちなカラボ
 講 師：堤 静子 (八戸学院大学地域経営学部地域
 経営学科 教授)
 主 催：八戸学院大学
 [文部科学省受託事業：令和2年度「就職・
 転職支援のための大学リカレント教育推進事
 業」]
- 講座名：大学資産を活用したアートの学び事業
 「わたしたちの八戸アート」ワークショップ②
 開催日：令和3年12月4日(土)
 会 場：オンライン開催
 講 師：若宮 和男 氏(八戸市出身「ハウ・トゥ・ア
 トシンキング」著者)
 玉樹真一郎 (八戸学院大学地域経営学部地域
 経営学科 特任教授)
 主 催：八戸市美術館・八戸学院地域連携研究センター
- 講座名：“学びなおしてre-start!” 人生100年時代の地
 域人材育成事業
 自分アップデート!社会福祉プログラム⑩
 開催日：令和3年12月11日(土)
 会 場：YSアリーナ八戸
 講 師：中山恵美子 氏 (有限会社イニシオ)
 主 催：八戸学院大学
 [文部科学省受託事業：令和2年度「就職・
 転職支援のための大学リカレント教育推進事
 業」]

- 講座名：“学びなおしてre-start!” 人生100年時代の地域人材育成事業
若者・女性活躍推進！リスタート支援プログラム⑩
開催日：令和3年12月11日(土)
会場：YSアリーナ八戸
講師：中山恵美子氏（有限会社イニシオ）
主催：八戸学院大学
〔文部科学省受託事業：令和2年度「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」〕
- 講座名：第9回防災士養成講座
開催日：令和3年12月11日(土)・12日(日)
会場：八戸学院大学
講師：井上 丹（八戸学院大学地域経営学部地域経営学科 講師/防災士）
小山内世喜子氏（一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと 代表）
石塚絵里子氏（青森朝日放送株式会社 気象予報士）
立岡 信章氏（弘前医療福祉大学短期大学部救急救命学科 教授）
堀合 紳弥氏（八戸工業大学大学院工学系研究科社会基盤工学専攻）
岩館 允氏（八戸市市民防災部防災危機管理課 主査）
館合 裕之氏（青森県防災士会八戸支部）
今 明秀氏（八戸市立市民病院 院長）
主催：八戸学院地域連携研究センター
- 講座名：大学資産を活用したアートの学び事業
「わたしたちの八戸アート」ワークショップ③
開催日：令和3年12月18日(土)
会場：オンライン開催
講師：若宮 和男氏（八戸市出身「ハウ・トゥ・アートシンキング」著者）
玉樹真一郎（八戸学院大学地域経営学部地域経営学科 特任教授）
主催：八戸市美術館・八戸学院地域連携研究センター
- 講座名：大学資産を活用したアートの学び事業
アート教育指導者人材育成事業
開催日：令和4年2月18日(金)
会場：認定こども園百石幼稚園
講師：佐貫 巧（八戸学院大学短期大学部幼児保育学科 准教授）
主催：八戸市美術館・八戸学院地域連携研究センター
- 講座名：大学資産を活用したアートの学び事業
アート教育指導者人材育成事業
開催日：令和4年3月4日(金)
会場：オンライン
講師：佐貫 巧（八戸学院大学短期大学部幼児保育学科 准教授）
主催：八戸市美術館・八戸学院地域連携研究センター
- 講座名：大学資産を活用したアートの学び事業
三校連携「アート×○○」講座

- 会場：八戸市美術館 ※オンライン(オンデマンド)方式にて開催
講師：皆川 俊平氏（八戸工業大学感性デザイン学部創生デザイン学科 准教授）
馬渡 龍氏（八戸工業高等専門学校環境都市・建築デザインコース 准教授）
池田 拓馬（八戸学院大学短期大学部幼児保育学科 准教授）
主催：八戸市美術館・八戸学院地域連携研究センター

4. 資格試験合格者

- 鈴木 光莉（八戸学院大学地域経営学部地域経営学科2年）
令和3年12月12日受験（防災士）
○佐々木響子（八戸学院大学健康医療学部人間健康学科4年）
令和3年12月12日受験（防災士）
○中谷 隆一（八戸学院大学健康医療学部看護学科4年）
令和3年12月12日受験（防災士）

5. その他

- 三八五流通株式会社との連携による健康セミナー
開催日：令和3年10月26日(火)
講師：西村 美八（八戸学院大学健康医療学部看護学科 准教授）
備考：三八五流通グループ連携協力協定関連事業
- 教員免許状更新講習
令和3年度の教員免許状更新講習は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い中止。
- 庶務日誌摘録
令和3年4月21日(水)
令和4年2月17日(木)

新 任 紹 介

八戸学院大学 地域経営学部 地域経営学科

一戸 利則 (いちのへとしのり)

1960年(昭和35年)9月生まれ。青森県鮎ヶ沢町出身。弘前大学人文学部人文学科卒業。青森県立高校国語教諭として4校(十和田工業・三本木・八戸・田名部)、教頭2校(八戸東・八戸工業)、校長2校(八戸工業・八戸)の他、青森県教育庁教職員課主任指導主事、同学校教育課課長を務める。2021年4月から八戸学院大学地域経営学部地域経営学科特任教授、学長補佐。専門分野は、学校教育、学校経営、国語。主な論文等「教科横断的な授業を生かした人材育成を目指して」(R2東京書籍ニューサポート高校「教育情報」)、研究発表等「青森県の人事異動の現状と課題について」、「専門高校におけるキャリア教育について」など。また青森県教育庁では、「青森県いじめ防止基本方針」(H29)、「校長及び教員の資質の向上に関する指標等について」(H29)、「青森県教育支援ファイル作成の手引き改訂版」(H30)などのとりまとめを担う。

木村 浩哉 (きむら ひろや)

生年：1960年、青森県八戸市出身。学歴：順天堂大学体育学部体育学科卒業、所属研究室はスポーツ医学研究室。職歴：八戸市及び三戸郡の特別支援学校や普通高校勤務後、県立青森若葉養護学校校長で定年退職。2021年4月より現職。担当科目：「教育相談」「総合的な学習の指導法」「道徳教育の理論と実践」。論文等：「陸上競技におけるスポーツ障害の予防と運動施設・設備・用具との関連」、「本県運動部顧問のスポーツドクターに関する意識」、「血中クレアチニンキナーゼが陸上競技のパフォーマンスに及ぼす影響」、「対話から考えたアクティブ・ラーニングの取組」「八戸市と人見絹枝選手(日本人女性初の五輪メダリスト)とのつながり」。所属学会：日本スプリント学会。社会活動：日本デフ陸上競技協会聴者スタッフ、八戸市陸上競技協会会長。八戸市体育施設整備検討委員。

八戸学院大学 健康医療学部 人間健康学科

泉水 朝宏 (いずみ ともひろ)

沖縄県石垣市出身。日本体育大学体育学部体育学科卒業。横浜国立大学大学院教育学研究科修了。修士(教育学)。横浜国立大学教育人間科学部附属横浜中学校非常勤講師(現教育学部附属)、玉川大学教育学部非常勤実技指導員、株式会社クロスプレイス(スポーツマネジメント)、公益財団法人東京都スポーツ文化事業団契約職員(競技力向上事業担当)、青森県スポーツ科学センタースポーツ科学専門員(動作分析分野)を経て2021年4月から現職。専門はコーチング学、スポーツバイオメカニクス。担当科目は、陸上競技、スポーツバイオメカニクス、生涯スポーツ論、

地域スポーツ論など。所属学会は日本スポーツパフォーマンス学会、日本トレーニング科学会、日本スプリント学会、日本陸上競技学会、日本スキー学会など。社会活動として、公益財団法人日本陸上競技連盟指導者養成委員会委員、東北学生陸上競技連盟評議員。

米田 政葉 (よねた まさは)

1990年生、北海道札幌市出身、北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科卒業、同大学看護福祉学研究科修士課程卒業、同大学看護福祉学研究科博士後期課程修了、博士(臨床福祉学)。札幌大学地域共創学群非常勤講師、札幌保健医療大学非常勤講師、北海道医療大学先端研究推進センター特別研究員を経て2021年4月より現職。担当科目：ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ、ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ、精神保健、他。主な研究テーマ：ひきこもり予防。主な業績：北海道民が総活躍できる地域社会づくりに向けたひきこもり予防体制の確立に関する研究、北海道内の高校生におけるひきこもり親和性とその関連要因に関する検討、北海道内の新入学生におけるSense of Coherenceとその関連要因の検討、北海道内の看護学生における基礎看護学実習Ⅱ前後での首尾一貫感覚の変化と実習関連満足度の関係、他。所属学会：日本社会医学会、日本社会福祉学会、他。

八戸学院大学 短期大学部 幼児保育学科

坂本 利枝子 (さかもと りえこ)

青森県八戸市出身。新潟大学教育学部特別教科音楽教員養成課程卒業。オーストリア・ブルックナー芸術大学音楽学部音楽科卒業(ディプロム)、音楽教育科(合唱指揮、伴奏)修了。専門分野は、発声法、歌唱表現(歌曲・オペラの演奏法と解釈)、音楽教育。在学中よりオペラ、コンサート、リサイタル等に出演し演奏活動を行う。帰国後は演奏活動の他、中学校、高等学校講師、八戸工業高等専門学校非常勤講師、小学校特別非常勤講師、合唱団指揮、NHK文化センター、はちえきキャンパスでドイツ語、歌・ピアノ講座講師等子どもから大人までの音楽教育に携わってきた。担当科目：音楽、ピアノレッスンⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、合唱Ⅰ・Ⅱ、幼児音楽Ⅰ、総合表現、ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ。所属学会：全国大学音楽教育学会。

八戸学院大学 短期大学部 介護福祉学科

鳴海 孝彦 (なるみ たかひこ)

青森県野辺地町出身。東北福祉大学社会学部卒業。医療ソーシャルワーカー13年、社会福祉協議会職員17年を経て現職、過去には青森大学社会学部非常勤講師として勤務。他に青森県医療ソーシャルワーカー協会副会長、青森県社会

福祉社会理事、青森市内の社会福祉法人監事、介護老人保健施設副施設長も併任。

研究テーマとしては、ボランティア活動論、災害ソーシャルワーク（社会福祉、介護福祉）、民生委員児童委員活動、地域福祉活動全般、社会福祉法人経営など。担当科目は社会の理解、障害の理解など。

災害福祉コーディネーター（青森県委嘱）として、青森県内における災害時福祉支援チーム員養成に継続的に関わっている他、社会福祉施設の災害時及び感染症発生時の事業継続プラン（BCP）作成支援も展開中。

小山田 啓子（おやまだ けいこ）

1959年宮城県仙台市生まれ、15歳から花巻、盛岡市在住となり、岩手県人歴が長い！

岩手看護専門学校卒業、岩手医科大学付属病院で集中治療病棟17年、消化器病棟5年経験。教育の面白さ、奥深さに目覚め、その後青山養護学校、盛岡社会福祉専門学校、北日本医療福祉専門学校で専任教員、非常勤を合わせ、医療福祉教育に18年かかわる。大学病院当時は、集中治療学会所属し主にバーンアウトや自尊感情などの関係を研究。教育界での研究はないが、授業方法や学生理解、心理学などに関して多方面から学び続けている。（放送大学で、興味のあるそれらの科目の単位を取得）

PTA会長等地域活動も率先して行うことで、地域の方々に助けられ3人の子育てを行ってきた。

担当は、「こころとからだのしくみの領域」学生が神秘的に満ちた自分の体を大切に思ってもらいたいと願っている。

八戸学院地域連携研究センター

中村 蘭（なかむら らん）

中華人民共和国黒竜江省ハルビン市出身。1993年来日。1994年山口県周東町日本語学校三瀬川学園卒業。1998年山口大学人文学部社会情報学科卒業。学士(文学)。2000年九州大学大学院比較社会文化研究科日本社会文化専攻修士課程修了。修士(比較社会文化)。2021年中国厦門大学海外教育学院中国語国際教育専攻卒業。学士(文学)。専門分野は第二言語習得(中国語、日本語、韓国語、英語)、日中比較社会文化。独立行政法人物質・材料研究機構計算材料科学研究センター第一原理物性グループ秘書、国立大学法人筑波大学数理物質科学研究科研究室秘書、独立行政法人国立高等専門学校機構八戸工業高等専門学校中国語非常勤講師、八戸学院大学学務部国際交流支援室主事等を経て、2021年4月より現職。担当科目は日本語リテラシー(春学期)、日本語表現リテラシー(秋学期)。主に、本学で学んでいる外国人留学生に対し、日本語教育を含む様々な支援を行っている。所属学会は中国語教育学会、多文化関係学会、第二言語習得研究会。